



伊勢から熊野へと至る道を楽しみ尽くす必携本!

ツーリングガイド

ver.2017

収録エリア
志摩市・南伊勢町・度会町・玉城町・大紀町
紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町

リアルな

三重県南部を4つに分け

ツーリングプランを提案!!



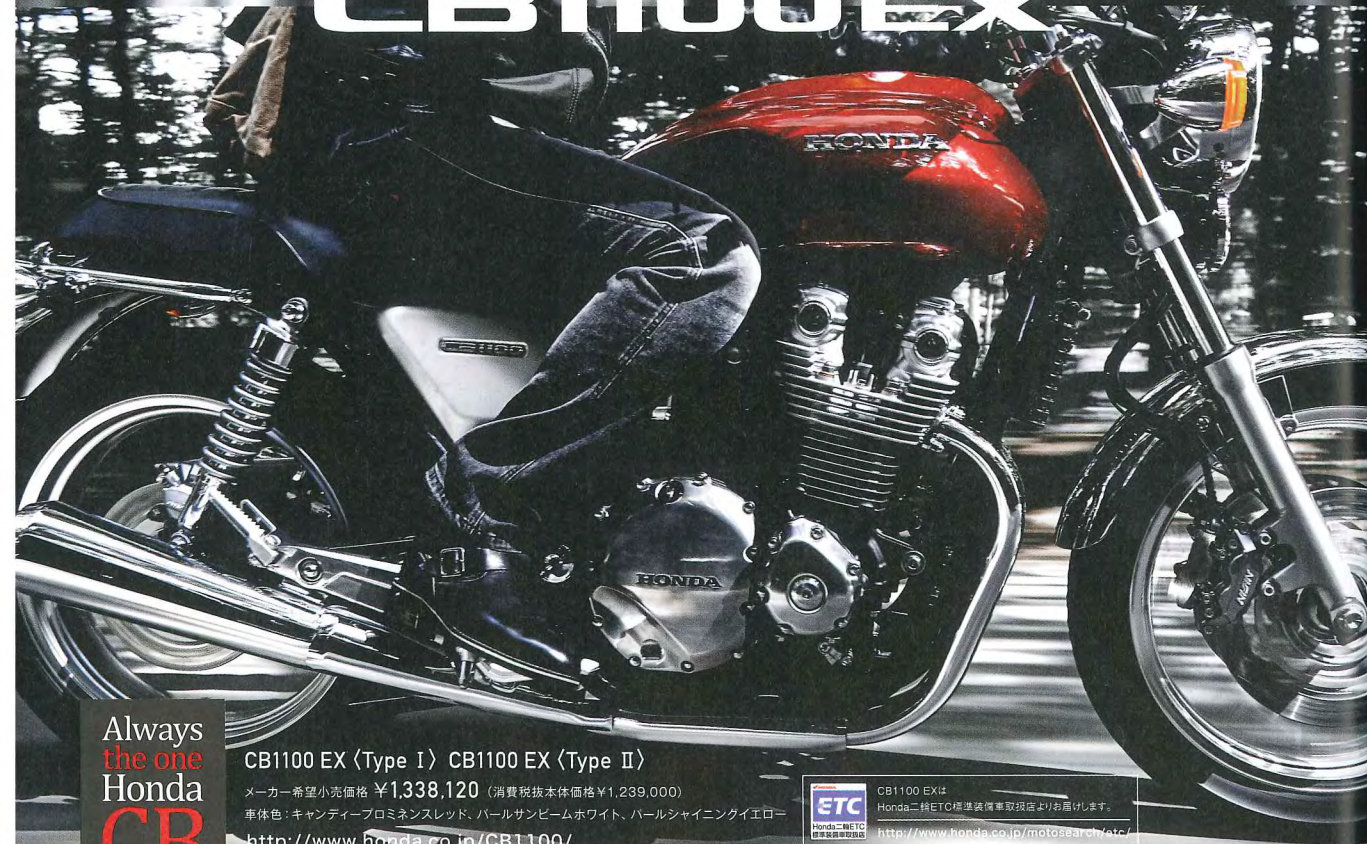
TAKE
FREE
¥0

「伊勢から熊野を結ぶバイク旅 促進事業」実行委員会
〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769-1
☎0597-46-3115(紀北町役場内)
<http://www.minamimie-bike.jp>

南三重したみちよりみちバイク旅
ツーリングガイド ver.2017

ALWAYS THE ONE

CB1100EX



Always
the one
Honda
CB

CB1100 EX (Type I) CB1100 EX (Type II)

メーカー希望小売価格 ¥1,338,120 (消費税抜本体価格 ¥1,239,000)
車体色: キャンディーブロミネスレッド、パールサンビームホワイト、パールシャイニングクイエーロ
<http://www.honda.co.jp/CB1100/>



CB1100 EXは
Honda二輪ETC標準装備車取扱い店よりお届けします。
<http://www.honda.co.jp/motosearch/etc/>

※価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)で参考価格です。販売価格は販売店が独自に定めております。※価格(リサイクル費用を含む)には保険料・税金(消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。※詳しくはHonda二輪車正規取扱店にお尋ねください。※本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。

Honda二輪車正規取扱店

2年保証

Hondaは二輪車のリサイクルを推進しています。当社が国内に販売した二輪車はリサイクルマークの付帯にもかかわらず、廃棄時にリサイクル料金をご負担いただくことはありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合は収集運搬費用はお客様のご負担となります。

2年保証

2005年2月1日以後にご購入のHonda二輪車には2年保証が適用されます。(Hondaが製造・輸入販売した二輪車を対象で、登録車及び自動アシストサイクルを除く) ※日産高橋、定期点検は必ず行ってください。



カタログご希望の方は、Hondaホームページ(<http://www.honda.co.jp/motor/>)の機種情報ページよりお申し込みください。お問い合わせ、ご相談は近隣のHonda二輪車正規取扱店または右記のHondaお客様相談センターまで。(受付時間:9時~12時 13時~17時) ☎0120-086819 <http://www.honda.co.jp/motor/>

バイクが、好きだ。



ALWAYS THE ONE

CB1100RS



Always
the one
Honda
CB

CB1100 RS メーカー希望小売価格 ¥1,378,080 (消費税抜本体価格 ¥1,276,000)

車体色: グラファイトブラック、キャンディーブロミネスレッド
<http://www.honda.co.jp/CB1100/>



CB1100 RSは
Honda二輪ETC標準装備車取扱い店よりお届けします。
<http://www.honda.co.jp/motosearch/etc/>

※価格はメーカー希望小売価格(消費税8%込み)で参考価格です。販売価格は販売店が独自に定めております。※価格(リサイクル費用を含む)には保険料・税金(消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。※詳しくはHonda二輪車正規取扱店にお尋ねください。※本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。

Honda二輪車正規取扱店

2年保証

Hondaは二輪車のリサイクルを推進しています。当社が国内に販売した二輪車はリサイクルマークの付帯にもかかわらず、廃棄時にリサイクル料金をご負担いただくことはありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合は収集運搬費用はお客様のご負担となります。

2年保証

2005年2月1日以後にご購入のHonda二輪車には2年保証が適用されます。(Hondaが製造・輸入販売した二輪車を対象で、登録車及び自動アシストサイクルを除く) ※日産高橋、定期点検は必ず行ってください。



カタログご希望の方は、Hondaホームページ(<http://www.honda.co.jp/motor/>)の機種情報ページよりお申し込みください。お問い合わせ、ご相談は近隣のHonda二輪車正規取扱店または右記のHondaお客様相談センターまで。(受付時間:9時~12時 13時~17時) ☎0120-086819 <http://www.honda.co.jp/motor/>

バイクが、好きだ。





LEGENDARY PERFORMANCE

走るという意思に呼応するポテンシャルが、
ライダーの心を昂ぶらせる。

シャープさを求めたアグレッシブなフォルムと、エキサイティングなライディングフィールは、
街やワインディング、ツーリングやスポーツランなどさまざまなライディングシーンにフィットする。
ミドルクラスならではの操作性や軽量なボディワーク、
そのすべてがNinjaの名にふさわしいポテンシャルを発揮する。



Ninja 650 **NEW**

Ninja 650 (ABS) メーカー希望小売価格 807,840円 (本体価格 748,000円、消費税 59,840円) 製造国: タイ王国
●水冷4ストローク並列2気筒/DOHC4バルブ・649cm³ ●全長×全幅×全高: 2,055mm×740mm×1,135mm

当モデルはABS装着車です。ABS装着車のモデル名称は、2018年モデルより"ABS"を除いて表記させていただきます。

※メーカー希望小売価格(リサイクル費用を含む)には保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は含まれません。※メーカー希望小売価格は参考価格であり、カワサキプラザ・カワサキ正規取扱店が独自に定めている販売価格とは異なる場合があります。詳しくはカワサキプラザ・カワサキ正規取扱店までおたずねください。※改良のため仕様および諸元は予告なく変更することがあります。※走行写真はプロライダーによる海外での走行を撮影したものです。一般公道では制限速度を守り、安全運転を心がけましょう。※リフレクターの有無など写真は一部仕様が異なる場合があります。※車体カラーは印刷や撮影条件などから、実際の色と多少異なる場合があります。※当モデルは川崎重工業株式会社の海外工場 Kawasaki Motors Enterprise (Thailand) Co., Ltd.において生産されたものです。

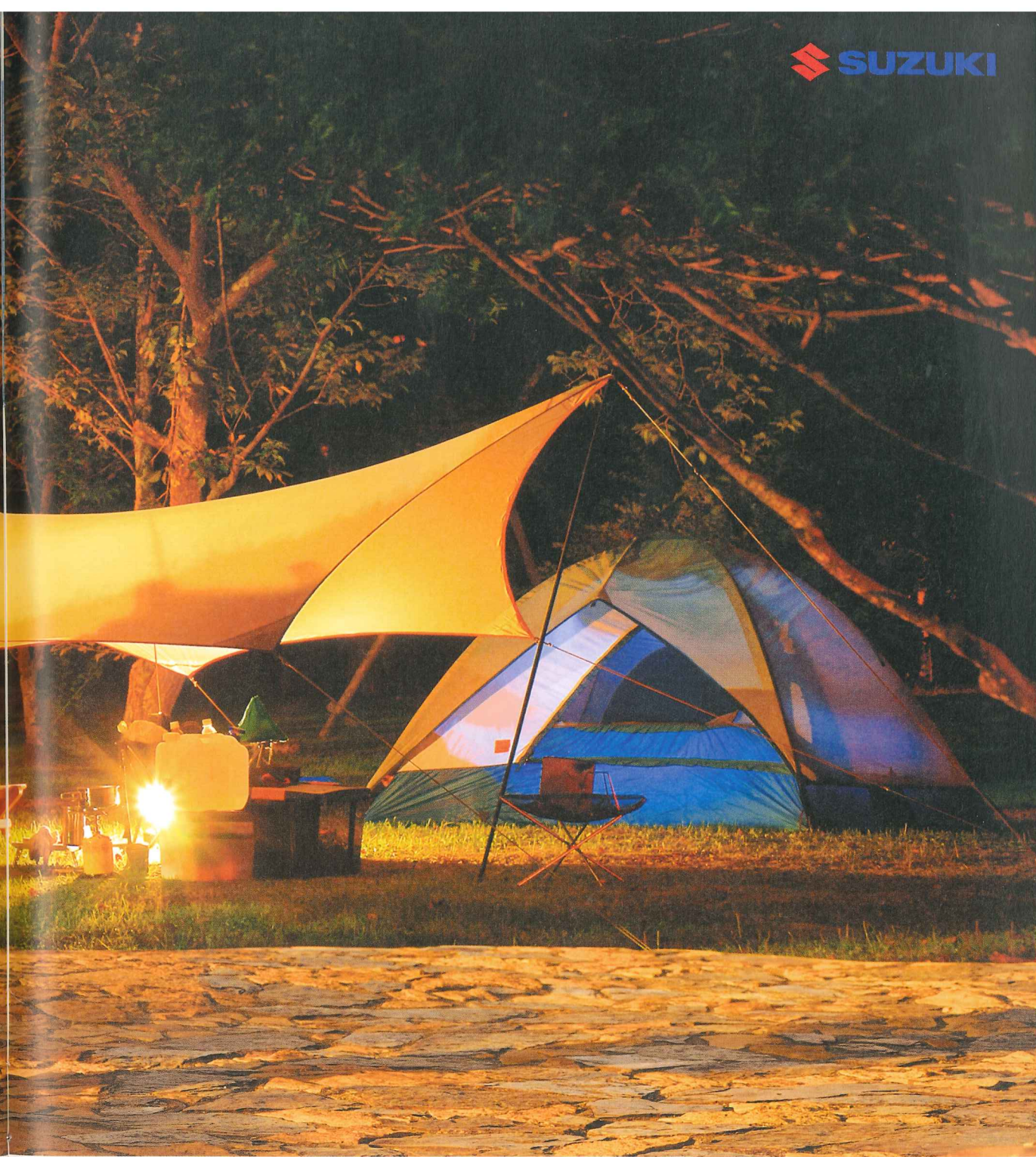
Ninja 650の
カタログ請求は
WEBから



さあ、踏み出そう

V-Strom 250

「街中を走るときの弾む心」「ワインディングでの胸の高鳴り」
 「アドベンチャーツアラーとしての充足感」
 スズキ独自のフォルムを継承した、
 スポーツアドベンチャーツアラー、Vストローム250。
 Vストロームの名に恥じないこだわりを追求し、
 あなたの冒険心を解き放つ。



パールネブラーブラック / ソリッドダズルグリーンレイエロー (BJE)



ダイヤモンドレッドメタリック (YYW)



パールネブラーブラック (4CX)

V-Strom250 メーカー希望小売価格 (消費税8%込み) **¥570,240** (消費税抜き¥528,000)

■メーカー希望小売価格には、保険料・税金(消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。 ■メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に定めていますので、詳しくは販売店にお問い合わせ下さい。
 ■メーカー希望小売価格は消費税8%にもとづく価格です。 ■車体色は印刷のため、実物とは異なる場合があります。 ■仕様および装備は予告なく変更する場合があります。
 ■掲載写真には、合成または特別に許可を得て撮影したものが含まれます。 ■製造事業者:常州豪爵鈴木摩托車有限公司 ■製造国:中国 ■輸入事業者:スズキ株式会社

V-Strom 250
ツーリング サポートキャンペーン

期間中、V-Strom250の新車をご成約と同時に、3ラゲッジシステムもご注文のお客様対象!

キャンペーン期間
2017/7/6
11/30

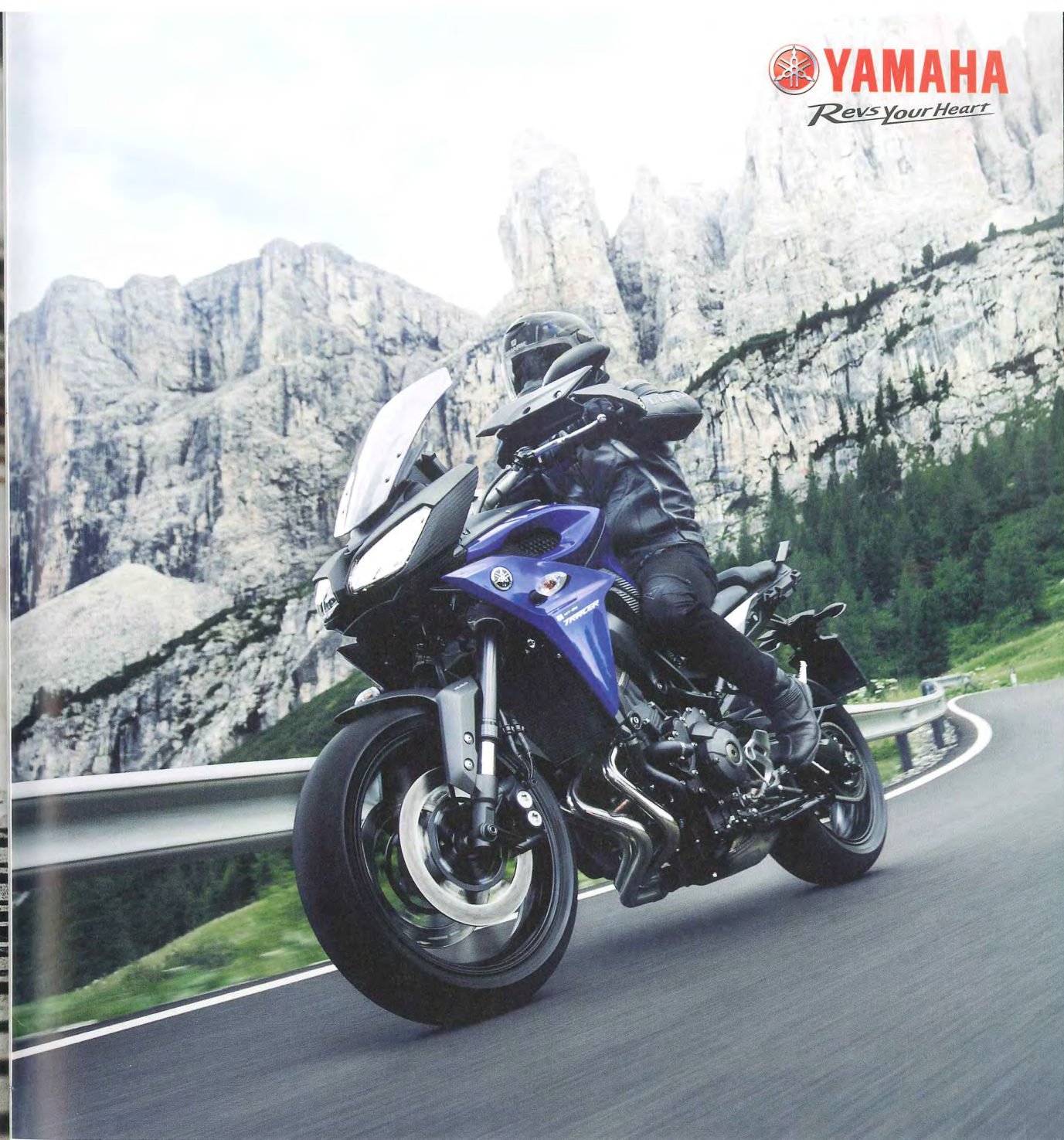
3ラゲッジシステム
 (純正用品) **30% OFF!!**

キャンペーン実施店、詳細はスズキホームページをご覧ください。 <http://www.suzuki.co.jp/>

週末、自分を楽しむ。



YAMAHA
Revs Your Heart



FJR

FJR1300AS メーカー希望小売価格 1,836,000円
[消費税 8%含む](本体価格 1,700,000円)
FJR1300A メーカー希望小売価格 1,512,000円
[消費税 8%含む](本体価格 1,400,000円)



マットシルバー-1(マットシルバー)
写真はFJR1300AS



ダークグレーメタリックN(ダークグレー)
写真はFJR1300AS



ダークグレーメタリックG
(リーフグリーン)



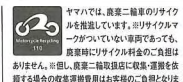
ディープブリッシュブルーメタリックC
(ブルー)



マットダークグレーメタリックG
(マットグレー)

MT-09 TRACER

MT-09 TRACER ABS メーカー希望小売価格 1,069,200円
[消費税 8%含む](本体価格 990,000円)



2年保証

ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル、電動アシスト自転車<PAS>を除く)詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

ヤマハ発動機株式会社
カスタマーコミュニケーションセンター
〒438-8501 静岡県磐田市新長2500
☎0120-090-819
受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00



ヤマハ・スポーツバイクは、ヤマハ発動機販売(株)が定める厳しい基準・条件をクリアした、高い技術力とバイクサポート力を持つ「ヤマハ スポーツバイク正規取扱店」でお買い求め下さい。
※詳細はヤマハホームページでご確認ください。

ヤマハ発動機販売(株)Facebook公式ページ
<https://www.facebook.com/yms.jp>

www.yamaha-motor.co.jp/mc/

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税8%にもとづく価格です。詳しくは販売店にお問い合わせください。
●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。
●本仕様は予告なく変更することがあります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●写真は一部合成によるイメージです。車両は海外仕様車です。また海外で撮影されたものであり交通法規が国内とは異なります。ヘルメット・ウェア類は国内では販売していません。



この冊子の基礎知識

「南三重 したみちよりみち バイク旅 ツーリングガイド」とは？



ツーリングを愛するすべてのライダーの皆さん、こんにちは。この冊子（フリーペーパー）は、南三重10市町による「ライダー歓迎プロジェクト」の一環として制作したものです。昨年度もツーリングガイドを制作・配布したり（PDF版はオフィシャルウェブサイト<http://nintamie-bike.jp/>にて公開中）、イベントを開催するなどして、大いに盛り上がりました。

この冊子は、同プロジェクトによる2017年バージョンのツーリングガイドです。昨年度よりもさらに内容を充実させ、ツーリングにおいてリアルに役立つものを目指しました。フリーペーパーでありながらもバイク雑誌と変わらない「熱」のこもった一冊となっています。さあ、このガイドとともに、南三重ツーリングを楽しみましょう！

■目次

- P12 「南三重って、どこ？」という人のために
- P16 ルートNo.1
- P24 ルートNo.2
- P36 ルートNo.3
- P46 ルートNo.4
- P56 今回の4ルートを旅したバイク達
- P58 “みえ食旅パスポート”をGETしよう!!
- P60 心がけておきたいこと
- P63 編集後記

編集者からのご挨拶
バイク雑誌『風まかせ』編集長 齋藤直人

昨年度に引き続き、今回もツーリングガイド制作に携わらせていただきました。今年の冊子は女性ライダー2人の協力を得ることで、昨年度とはまた違った、華やかなものになったと思います。この一冊が、あなたのツーリングに役立てば幸いです。

「南三重って、どこ？」

という人のために

“南三重”という文字を見れば誰でも、「三重県の南の方だな」というのがわかるはず。しかし具体的にどこからどこまでなのか、イメージがわからないという人も少なくないだろう。そこでまずは、このツーリングガイドで紹介しているエリアについて解説しよう



アクセス

南三重にアクセスするには、高速道路の伊勢自動車道、紀勢自動車道を利用するのがもっとも一般的だろう。紀勢自動車道は現在、尾鷲北インターまでつながっているため、高速道路から下りることなくアクセスが可能だ。尾鷲市で高速が途切れる区間があるものの、その先には熊野尾鷲道路があり、三重県南端部に近いところまで効率的に移動できる。また紀勢自動車道の紀伊長島インターから南は無料区間という嬉しいポイントで、これをうまく使えばツーリングプランも広がることだろう。



関東方面からアクセスする場合は、新東名～伊勢湾岸道～伊勢自動車道という流れがもっとも素直なルート。特に2016年に新東名が延伸したおかげで、伊勢湾岸道がさらに近くなった。大阪方面からは、名阪国道か新名神を使って亀山→南三重へ…ということになるだろう。ちなみに紀勢自動車道はほとんどの区間、熊野尾鷲道路は全線が片側1車線の対面通行なので意識しておこう。



静岡や関東方面からアクセスする場合、伊勢湾岸道を使うのもいいけれど、伊勢湾フェリーを使うというプランもある。ツーリングの途中で“船に乗る”というイベントがあると盛り上がるし、旅情も高まる。また高速道路を使えない小排気量車の場合は大いにメリットがあるアクセス方法と言えるだろう。

運賃 (片道・運転手1名を含む)	
125cc以下	3,090円
750cc未満	3,600円
750cc以上	4,120円

一般道

大阪方面からであれば、一般道(国道166号、169号など)でアクセスするという手段もある。紀伊山地の中を抜けるルートなので時間もかかるが「南三重に行くまでの道中も楽しみたい」という場合はおすすめだ。



濃い緑色のエリアが、今回のライダー歓迎プロジェクトを実施している3市7町。「今度のツーリング、どこに行こうかなあ」と考えている人、ぜひこのエリアを目指してほしい!

「ライダーの幸せ」がここにはたくさんある

実は、南三重という言葉に明確な定義はない。しかし今回のプロジェクトに限って言えば、左の地図で示している範囲が対象エリアだ。北東部の志摩市から南端部の紀宝町まで、3市7町による合同プロジェクト、それが「南三重」したみちよりみちバイク旅”なのである。

三重県にはライダーに人気のツーリングスポットがある。伊勢志摩スカイラインやパールロードはその代表格で、走ったことがあるという人も多いことだろう。しかし「伊勢や鳥

羽より南には行ったことがない」という人が多いのではないだろうか? もしくは「熊野三山とか潮岬には行ったことがあるけど、三重県南部は素通りしてた」という人もまたいることだろう。南三重は、伊勢神宮と熊野三山という二大巨頭に挟まれたエリアなので、マイナーな印象があるのは否めないところである。しかし! 南三重を知らずに帰ってしまう(あるいは素通りしてしまう)のは、非常にもったいない!! このエリア内にも魅力的なツーリングスポットは数えきれないほどあるし、そもそもライダーという生き物は、バイクでただ走っているだけでも幸

せなのだ。信号の少ない道を、愛車と対話しながら走る……。そんな至福の時間を過ごせる道が、南三重にはたくさんある。走って楽しい道というのは、バイク雑誌などでよく紹介される「日本の絶景ワインディングロード」だけがすべてじゃない。そういったランキングにはまったく登場することがない道でも、「ここは気持ちいいなあ!」と感じるのはよくあることだ。南三重の道は、決して有名ではないかもしれないが、「ここは気持ちいいなあ!」というシーンがあちこちにある。ぜひ、南三重をツーリングして、そんなシーンにたくさん出会ってほしい。

「行ったことない」人、「素通りしてた」人、けっこう多いのでは?

このツーリングガイドの使い方

これから紹介する4つのエリアは、実際にスタッフがバイクで実走調査済み。このエリアを初めて走るという人のための基本ルートと、それをベースにしたアレンジプランを紹介しているので、ぜひ参考にしてほしい

※時刻、走行距離、滞在時間はあくまでも目安です。実際は交通事情等によりズレが生じる可能性があります

18:10 道の駅 伊勢志摩 滞在 20分	9:20 天の岩戸 滞在 40分	到着時刻 そのスポットに到着する時刻の目安
3km		滞在時間 休憩や簡単な写真撮影程度であれば10~20分、ちょっとした散策が必要なスポットは30~40分、食事や入浴などのスポットは60分以上という想定
		走行距離 その区間の走行距離の目安 ※バイクのトリップメーターを参考に調査しているので誤差がある可能性があります

このマークは?

スタンプスポット!!

地図上、または記事中にこのマークがついているところは、現在実施しているモバイルスタンプラリー（詳細はP67）のデジタルスタンプが押せるスポット。ツーリングをする際にはぜひ、スタンプラリーも楽しもう！

ガソリンスタンドマークについて

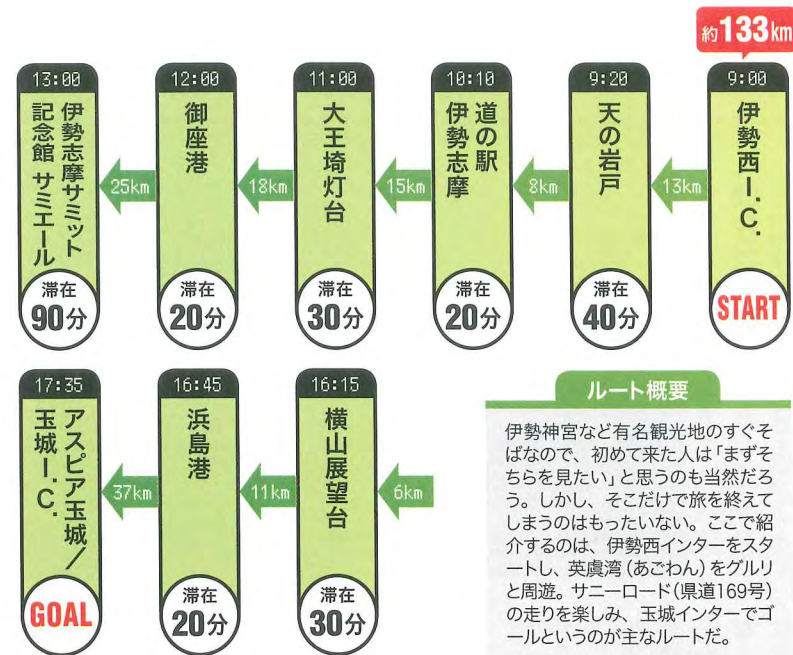
ガソリンスタンド情報は、そのエリア内にあるすべてを記載しているわけではありません。また地図の縮尺の関係上、何件かをまとめて記載したり、省略している場合もあります



4つのエリアで ツーリンググルートを提案!!

南三重は南北に長く、実際に走ってみると想像以上に広い。気の向くまま無計画に走るというスタイルの旅もいいものだが、ある程度効率的に巡りたいのであればプランニングが重要だ。そこでこのガイドでは、南三重を4つのエリアに分け、つまり4つのツーリングルートとして紹介することにした。それぞれのルートは約100km程度なので、ただ駆け抜けるだけでなく、数時間もあれば可能かもしれない。しかし、それぞれのエリアには見どころがたっぷり。ぜひ、「したみちよりみち」を存分に楽しんでほしい。





基本ルートMAP

「初めて来た！」という人のための



このエリアの担当ライダー
柴田奈緒美
イベントのMCやレポーター、ライターとして活動中。女性ライダーイベント「MerrilyMoto」の企画も行なう。愛車はXJR1300、パリオスIIなど

伊勢神宮など有名観光地のすぐそばなので、初めて来た人は「まずそちらを見たい」と思うのも当然だろう。しかし、そこだけで旅を終えてしまうのはもったいない。ここで紹介するのは、伊勢西インターをスタートし、英虞湾(あごわん)をグルリと周遊。サニーロード(県道169号)の走りを楽しみ、玉城インターでゴールというのが主なルートだ。



ツーリングルートNo.1として紹介するのは、おもに志摩を中心に巡るコース。2016年に伊勢志摩サミットが開催されたことでも有名なこのエリアではどんな風景と出会えるのか…。柴田奈緒美さんがレポート!



静かな入り江を眺めながら、伊勢志摩サミット開催地をゆく。



④絵になるほど美しい風景があり、画家も多く訪れることから“絵描きの町”といわれる大王崎。ということは、写真にしてもきっと絵になるはず。この風景のどこを切り取るかは感性の赴くままに…

お伊勢参りでにぎわうおかげ横丁を横目に見ながら県道32号伊勢道路を走る。ゆるやかなカーブが続く道で、そのまわりは深い森に囲まれている。すると道端にちよこんと座る小鹿の姿。それはうっかり出てきてしまったというより、いつもの居場所であるかのように平然と座っていて、行き交う車やバイクに驚く様子もない。そんな小鹿の愛らしさに

つい目を奪われてしまっけれど、一瞬だけご挨拶。そのくるんとした小鹿の瞳はとても穏やかで、交通量の多い伊勢道路を見守ってくれていた。伊勢神宮やその周辺までは来たことがあるものの、その先の志摩へ行くのは今回が初めて。志摩と言えば、海・海女さん・真珠。そしてサミットの開催地というのが私の中のイメージ。初めて行く場所はいっだってドキドキするもの。どんな出会いや風景や道があるのだろうか。心躍らせながら志摩へと向かっていた。蒸し暑い日だったけど、森に囲まれた天の岩戸の参道に入ると空気がきゅっとしまるかのようにひんやり。湿気を含んだ木々や土の香りに心地よかつつまれた参道を歩き、高く覆われた木々の隙間から差し込む木漏れ日に目を細める。天照大神が

静かな海を眺める という幸せがある



①天の岩戸は天照大神が隠れていたとされる神話が伝わる。森に囲まれた参道に入った瞬間、空気がひんやりとして、木漏れ日や水辺にうっすらともやが立ち込める様子はとても幻想的で、神話の世界が感じられる

三重の旅は“伊勢神宮から先”も 非常におもしろい。

食事・休憩・お土産スポット



道の駅 伊勢志摩

スタンプ
スポット!!



- ① 志摩市磯部町穴川511-5
- ② 0599-56-2201
- ③ 9時～18時(季節変動あり)
- ④ 年中無休

国道167号線沿いにある道の駅伊勢志摩は、食堂もあるので食事や休憩にも利用したい。物産館では伊勢志摩産の海産物がズラリと並び、ちょっと特別なお土産を探しているのなら志摩の名産品である真珠もおすすめ。宝石店で売っているようなネックレスから気軽に変える価格帯のものまで種類はさまざま。真珠の塩や伊勢茶を使ったソフトクリームもぜひ味わいたい

よりみちスポット

的矢湾大橋



①真っ赤な色が映える的矢湾大橋は、パールロードの的矢湾と伊雑ノ浦の間に架けられている。高さがあるので開放感があり眼下に広がる眺望も素晴らしい。橋のたもとからゆっくりの的矢湾の景色を堪能したい

前島半島の先端、御座を目指して走る。先端近くの“志摩パールブリッジ”のあたりがルート上のハイライト





④志摩の海はまるで鏡のように静まりかえり、つがず離れずの距離から見守るも、触らせてはもらえないツンツン系にやんこ。この場所の守り神ならぬ守りネコ!



④志摩に行ったら「手こね寿司」はぜひとも食べたい郷土料理。タレに漬けたカツオを寿司飯にのせたり混ぜたりした料理で、漁師が贈飯として食べたのが始まりとされている。



スタンプスポット!!



④大王埼灯台の入り口にちよんこんと座っていたネコは、つがず離れずの距離から見守るも、触らせてはもらえないツンツン系にやんこ。この場所の守り神ならぬ守りネコ!

ココもチェック!
玉城観光案内地場産品販売処 城

玉城インターの目の前にある「城(ぐすく)」も、観光情報の入手やお土産探しにはオススメのスポット。玉城町の特産品はもちろん、サニーロードでつながっている度会町・南伊勢町のものも販売。また、写真や手工芸品の展示なども行なっている。



③玉城町勝田4016-3
④0596-58-9375
⑤9時30分～17時30分
⑥年中無休

食事・休憩・お土産スポット

9/16
カフェミーティング開催場所!!

アスピア玉城

伊勢西インターに戻るのもつまらないので、サニーロードを走り、玉城インターから帰るのがおすすめ。インターからもそう遠くないアスピア玉城は、地場産品の販売コーナー、レストラン、さらに温泉施設まで備えているので立ち寄って損なしだ

③玉城町原4254-1 ④0596-58-8686 (ふるさと味工房アグリ)
⑤9時30分～20時(販売) / 11時～21時(バーベキューハウス) ⑥水曜日

スタンプスポット!!



④大王埼灯台のすぐ目の前にある福福茶屋。ご主人もライダーでバイクを数台所有しているという。こだわりのところでは「だし」と「きなこ」の2種類から選べる。手作りのきな粉もご主人の弾力に負けない食感で、これまた美味

サミット開催地で
優雅なひとときを

ポツリと落ちてきた通り雨に小走りだどり着いた大王崎の茶屋。入ってみると、なんとバイク雑誌が積み上げられていた。聞いてみるとご主人もバイク乗りで、うれしそうにバイクの話や目の前にある「神の海」を案内してくれた。旅の出会いから地図だけではわからない情報を聞くことができ、それが旅を広げてくれることもある。あらためてバイクって人と人をつないでくれる乗り物だと感じさせられた。

志摩といえば、昨年5月に開催さ

れた伊勢志摩サミットでもよく知られている。会場となった賢島は、周囲7.3kmほどの小さな島。せっかく賢島まで来たのでサミットの会議で使用されたホテルの喫茶店を利用してみた。一人ぼんやりと紅茶を飲み、窓の外の島々を眺める時間はとても穏やかだった。

賢島からは英虞湾に沿って海沿いを走り、浜島のピン玉ロード(漁師が浮きとして使っているガラス玉が並べられた歩道)を見たりしながら、南伊勢町へ。ここからサニーロードを通過して玉城インターでゴールというのが今回のルート。南伊勢町の立ち寄りスポットとしては、みかん直売店「土実樹」や、サニーロードから県道719号に分岐してすぐのところにある「ココロランド」などがあり(ルールキーやプリンが人気)、時間に余裕があればそんなスポットでひと休みのオススメ。

サニーロードはアップダウンとコーナーがほどよく織り交ざったとても気持ちのよい道で、走りながらこの日見た風景をあらためて思い返した。そこには、せかせかした気持ち忘れて、美しさを素直に受け入れられる心があったと思う。派手さはないけれど、走っているうちにその良さがじわりじわりと心に沁み入ってくる気がした。

食事・休憩・お土産スポット

伊勢志摩サミット
記念館 サミエール

伊勢志摩サミットのことを知るならココ! 賢島駅の2階にある記念館では、クイズや展示物で伊勢志摩サミットのことを詳しく知ることができ、日本の首相が実際に座った椅子に座ることも! 併設のカフェではサミットにちなんだ料理や食材を用いたメニューがあり、サミットで実際に出された飲み物なども味わえる

③志摩市阿児町神明747-17 近鉄賢島駅2階
④9時～17時 ⑤年中無休 ⑥入館無料



④御座の港沿いに歩いていくとその先には、珍しい海中に祀られた石仏地蔵。女性の守り仏として女性の腰から下の疾病や悩みにご利益があるそう



複雑な地形と島々の自然美。
日本って本当に美しい!!



サニーロード



「基本ルートはチェック済み」という人のための アレンジプラン:2

ルート概要

アレンジプラン2は、ここまでで紹介した道とはちよっと違うアドベンチャールート。「県道12号で剣峠越えをする」というプランで、伊勢神宮(内宮)の駐車場の奥へと続く道へ入っていくと、神秘的な峠越えのルートとなる。行きでも帰りでもいいが、道としてはけっこう荒れざみなので、暗くなってから通行するのは避けておきたい。

剣峠を越えるアドベンチャールート。



伊勢神宮(内宮)の駐車場を通り抜け、奥へと続く道へ入っていくと、南伊勢町の剣峠越えとなる。舗装されているものの、アスファルトの割れ、落石、落ち葉などが多いためベギナーは避けておいた方がいいかも。スーパースポーツなどは少々厳しいかも。



④ 剣峠には小さな池があるのだが、これは佐々木小次郎が山犬を切った刀を洗ったという言い伝えがあるそうだ

⑤ 峠の頂上は切り通しになっている。かつては伊勢へ海山の幸を売りに行く人々が多く通ったそうだが、現在はほとんど通る車もなく、ひっそりと静まり返っている

宿泊スポット



志摩サンライズ

① 志摩市大王町船越666-1
② 050-5201-0994 / 080-3614-1611 (7時~22時)
③ 2,500円(ドミトリー1泊1名) 3,500円(個室1泊1名)
④ <http://www.amigo2.ne.jp/~sinkai/>

志摩半島の入口に位置しているゲストハウスで、リーズナブルに宿泊できる。素泊まり専用の宿だが食材の持ち込みは自由なので、調理器具の揃ったキッチンを使って自炊することも可能だ。部屋はドミトリー(相部屋)のほか、1室5名まで宿泊できる個室もある



ライダーハウス志摩

① 志摩市阿児町国府3716-59
② 090-3691-1463
③ 2,000円(1泊1名)
④ <http://riderhouse-shima.cocolog-nifty.com>

安乗埼灯台の近くにあるライダーハウス。部屋は男女別の相部屋で、リーズナブルに旅を楽しみたい人や、出会いを楽しみたい人におすすめ。屋根付き駐輪場、風呂、洗濯機、自炊設備などを完備。宿泊したいときは電話にて空き状況を確認しよう



「基本ルートはチェック済み」という人のための アレンジプラン:1

ルート概要

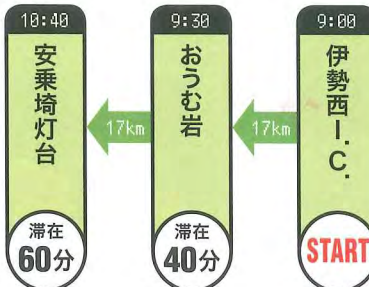
「少しマイナーなスポットも楽しみたい」という人は、大王崎ではなく「安乗埼(あのりさき)灯台」を目指してみるというのはどうだろうか。本当に細い道の先にある灯台なのだが、いかにも「突端の地」といった、少し物悲しくもどかな風景が広がっている。ちなみにこの灯台は、丸ではなく四角いのも特徴だ。



① 海のイメージが強い志摩エリアだが、山や田園風景など様々な景色もある。ちなみにここは「おうむ岩」の駐車場のすぐ近くにある展望台



② おうむ岩は大きな一枚岩。少し離れた語り場から発した声や拍子木の音が、聞き場にいると岩から響いてくるように感じられる



ちよっとした冒険心も感じられる

ところ変われば表情や雰囲気ガラリと変わる志摩の海。独特な地形が生み出すものなのか、細かいエリアに分かれていて雰囲気もそれぞれ。基本ルートを走ったら次はアレンジプランでまた違った志摩を体験してみたい。

数人でのツーリングの際に立ち寄りたのが、おうむ岩というちよっと不思議なスポット。大きな一枚岩の前の「聞き場」に立ち、少し離れた「語り場」から音を出してもらおうと岩から音が響いてくるように聞こえてくるという場所で、マストーリングではみんなでワイワイと楽しめるはず。展望台もあり、眼下には田園風景が広がり清々しい気分になれる。リアス式海岸の形状を感じられる。突端巡りもまたこの土地ならではの安乗埼灯台への道のりは灯台に近づくと、道の間違えたかも?と心配になるほどの地元道で、冒険心がくすぐられる。こうしてたどり着いた安乗埼灯台は珍しい四角形の灯台。熊野灘の荒々しさとの矢湾の穏やかさの両極端の海を眺めながら海風に身を任せてみてはいかが?

食事・休憩スポット

ダイニングカフェ ファロ



① 志摩市阿児町安乗794-1
② 090-1723-0900
③ 11時30分~14時
④ 火曜日・第3水曜

安乗埼灯台前にあるカフェ。店名を冠したファロバーガーは、その時季旬の白身魚を使用。この日は旬が始まったばかりのシラのフライ。身がしっかりとてさっぱり美味。夏場は飲み物や軽食の提供のみだが、9月からは獲れたて新鮮魚介を使った食事もお食べられる

⑤ 志摩半島の的矢湾の入り口にある岬が安乗埼で、波のない静かな的矢湾と白波が立つ熊野灘の荒々しい海、それぞれ違った表情の海を眺めることができる





このエリアの担当ライダー
ときひろみ
ルートNo.2を走ったのは、雑誌やイベント等で活躍中のバイクタレント、ときひろみさん。はたして“ときひろみ”はこのエリアをどう旅したのか、さっそくご紹介しよう！

どちらのインターからスタートする？

このエリアを攻略するにあたり、今回は基本ルートを2本設定してみた。というのも、見どころが非常に多いエリアなので、一つ一つのスポットをじっくり見ていくと、とても日帰りでは回りきれないからだ。もちろん、ただ単に駆け抜けるだけなら可能だが、訪れるスポットでゆったりと過ごしていくと、帰りのインターにたどり着くころにはちよっと遅い時間になってしまう。

そこで今回は、玉城インターをスタートして東エリア重視で巡るプランと、大宮大台インターをスタートして西エリア重視で巡るプランを設定。もちろん、どちらがいいかは好みで選択してOK。もしも時間が余ったら、西(東)コースで気になるところに訪れる、というイメージだ。
……とまあ、説明ばかりしていてもつまらないので、さっそくとつきーに走ってもらおう！



ルートNo.1はおおむね志摩市内を移動するツーリングだったが、No.2では5つの町を駆け抜けることになる。気の向くままに走るのもいいけれど、事前に計画しておくで効率的にスポットを回れるぞ

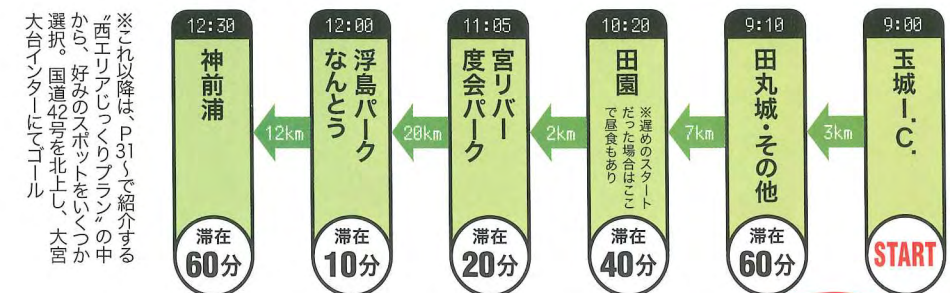
モデル：ときひろみ 文：斎藤直人



ルート概要
国道260号と42号、県道22号(もしくは169号)を使い、対象エリア内をぐるりと周遊するようなイメージだ。本文を読んでもらえばわかるとおり、玉城インターをスタートするか、大宮大台インターをスタートするか、好みによって選ぼう。もちろん、日程に余裕があれば宿泊をからめてじっくり探索してみるのもいいし「前はコッチだったから、今回はコッチで…」という具合に、別の機会に旅してみるのもいい。

「初めて来た!」という人のための基本ルートMAP

非常に見どころが多いので、2つの基本ルートを設定。



※これ以降は、P31で紹介する「西エリアじっくりプラン」の中から、好みのスポットをいくつか選択。国道42号を北上し、大宮大台インターにてスタート



まずは歴史探訪から始まる、東エリアじっくりプラン。



④度会町の喫茶店「田園」にてひと休み。地元の人に人気の喫茶店で、アットホームな雰囲気です。

田丸城の見学の後は、有名な和菓子屋さんで名物のみたらし団子を味わって、南へ向かって歩くことにした。玉城町の南にある度会町は、しみたまちよりみちバイク旅「プロジェクト」の集大成でもあるフェスティバルの開催地。2016年度のフェスティバルは、会場の宮リバー度会パークに約3000人もものライダーが集まるという大規模なイベントとなった。

2017年のフェスティバルは10月1日に開催予定で、昨年同様にゲストとしてときひろみさんも登場予定。とつきーにとつきーも、縁の深いス
ポットなのである。この度会町では、地元の人に教えてもらったアットホームな喫茶店でひと休み。お店のおばちゃんとの会話も弾み、楽しいひとときを過ごすことができた。ツーリングの楽しみは、何も「走る」ことばかりじゃない。地元の人との出会いがあるということも、バイク旅だからその魅力ではないだろうか。

さて、度会町からは県道を一気に南下して海を目指すのだが、2つのおすすめコースがある。一つは県道22号で、もう一つは、ルートNo.1のページでも紹介したサニーロード(県道169号)だ。「サニーロードの方が、愛称が付いているくらいだから気持ちよく走れるのでは?」と思うかもしれないが、実は県道22号もなかなかの快走路。一之瀬川という川に沿って爽快に走れる区間もあり、信号も少なく、バイクと対話するように走り続けることができる。

…というわけで今回の旅では県道22号を南下することにした。海沿いを通る国道260号に合流したら、ここから先は西へ向かってシーサイド・クルージングである。常に海が見えるわけではないけれど、だからこそ海が見える区間は気持ちがいいのだ。やはり南三重の旅は、海が見えると嬉しい。



③天守台の重厚な石垣も健在。ここからは玉城町を見渡すことができるので、気持ちいい。田んぼが多く、玉城町が米どころであることに気付く。



①田丸城の堀には大賀蓮(おおがはす)という、縄文時代の地層から発見された貴重な蓮が植えられている。訪れたときはちょうど開花のシーズンだった。



②立派な石垣が残されている田丸城。映画化されている『忍びの国』の舞台。木造の建造物は残っていないけれど、それもまた風情があつていい。

東エリア
じっくりプラン

歴史好きのときーも熱心に見学

まず紹介したいのは、基本ルートの「東エリアじっくりプラン」。スタート地点は、伊勢自動車道の玉城インターである。もしもあなたが多少なりとも歴史好きな傾向があるなら、玉城スタートはかなりおすすめだ。というのも、ここには「田丸城」というランドマーク的な城跡があるからだ。

田丸城は、織田信長の次男、織田信雄が居城としていたこともある城。現在、木造の建造物はないが、天守台や石垣などが残されており、往時の面影をしのばせる。ここに残されている遺構はかなり貴重なものだから、資料的な価値も高いという。ちなみにとつきーも実は歴史好きだ。そこで、熱心に見学。最近若く女性でも「歴史好き」という人が少なくないし、ツーリング先で訪れたことがきっかけでハマったという人もいふことだらう。

日本は歴史スポットの宝庫なので、こういったスポットに出会ったときは、ぜひ積極的に見学してみよう。知識を積み重ねていくと、思わぬところまで「あ、そこは以前に行ったことがある!」とつながったりする楽しみもあるからだ。

食事・休憩・お土産スポット



その名のとおり、宮川沿いにある広大な公園。気持ちのいい芝生が広がっており、地元の人たちの憩いの場となっている。また地場産品を販売する「いらっ茶いわたらい」もあるので、お土産探しにも最適。昨年に引き続き、今年もココでフェスティバルが開催される

- ①度会町大野木1260
- ②090-4797-9494
- ③10時(日曜・祝日は9時)~16時30分
- ④水曜日、年末年始

10/1 南三重フェスティバル開催場所!!

スタンプ
スポット!!



田園

ツーリングライダーにはなかなか気付けないところだが、実は地元の人たちに愛されている人気の喫茶店。日替わりランチは、リーズナブルな値段でボリュームがあるのがうれしい

- ①度会町大野木2444-1
- ②0596-62-0432
- ③10時~15時 ④日曜日

鈴木水産



サニーロード沿いにある鮮魚店・食事処。店内にはイグスが並んでおり、イグスから引き上げたばかりの新鮮な魚介類を味わうことができる。定食だけでなく一品料理などメニューも充実している

- ①度会町大野木212-1
- ②0596-62-1818
- ③9時(食堂は11時から)~18時 ④水曜日

休憩・お土産スポット



野中屋

田丸城の近くにある有名な和菓子屋で、名物は黒蜜を使ったみたらし団子。店内には、焼きたてで温かい団子が並んでいる。その他にもたくさんのお土産があるので、お土産探しにもおすすめ

- ①玉城町田丸135-4 ②0596-58-3079 ③8時30分~18時30分 ④日曜午後



⑤野中屋のみたらし団子をゲットして嬉しそうにとつきー。普通のみたらし団子と違い、黒蜜の風味がいいアクセントになっている。焼きたてだから団子の焦げ目も香ばしく、とつきーもお気に入り



浮島パークなんとう

コテージ5棟、キャンプサイト9面、バーベキューハウスなどを備えたオートキャンプ場。テントやシュラフのレンタルなどもある。周辺には散歩道や遊歩道が整備されている

- ① 南伊勢町道方370
- ② 0596-77-1555
- ③ 5,500円(オートキャンプサイト6名用1泊2日) / 12,400円(コテージ4名用1泊2日)
- ④ <http://www.amigo2.ne.jp/~ukishima/>



海ぼうず

廃校となった相賀小学校をリフォーム。高台の上にあるため、かつての小学生と同じように急な階段を登らなければならないが、懐かしい小学校の雰囲気が残されている

- ① 南伊勢町相賀浦371-1
- ② 0599-64-0010 ③ 3,780円(1泊素泊まり)
- ④ <http://www.amigo2.ne.jp/~seakids/>

展望台スポット多し!

初めてこのエリアを旅するなら、海沿いに点在する展望スポットは押さえておきたいところ。南伊勢町には、鶴倉(うぐら)園地・南海展望台・中ノ磯展望台など、絶景を見下ろす展望台があるので立ち寄ってみよう。とくに有名なのは鶴倉園地で、ここからは「ハートの入り江」が見えることからカップルに大人気のスポットとなっている。もちろん、それ以外の絶景も一見の価値あり。



① 鶴倉園地には4つの展望台があるが、一番人気が見江島展望台(2015年「恋人の聖地」認定)。入り江が横に倒したハートのように見える



② 贊(にえ)湾を見渡す中ノ磯展望台は、南島大橋と阿曾浦大橋の間の島にある。この湾では真珠やタイの養殖が盛んで、養殖イカダが並ぶ風景が見られる



③ 五ヶ所湾や「相賀二ツ浜」の美しい曲線、海跡湖の大池などが見られる。南海展望公園。ただし、駐車場からは若干階段を登る必要がある



神前丼

神前浦の5店舗の飲食店では、伊勢まぐろを使った「神前丼」を提供している(レシピは店舗によってさまざま)。日帰りプランの場合はココでランチタイムというのもよさそうだ

- たまり場 ① 0596-76-0590
- ありすえ ② 0596-76-1593
- 民宿八方 ③ 0596-76-0550(要予約)
- タカラ旅館 ④ 0596-76-1155(要予約)
- かわちや旅館 ⑤ 0596-76-0050(要予約)



里の駅 ないぜしぜん村

ミカン、はちみつ、味噌、米、手作りジュースなどさまざまな地場産品を販売している。特に有名なのはミカンで、毎年10月中旬頃~12月下旬頃まではミカン狩りも楽しめる

- ① 南伊勢町内瀬1537-8 ② 0599-67-8100
- ③ 10時~18時(冬場は17時30分)
- ④ 木曜日(祝日は営業) ⑤ <http://www.naize.net>

わあ、何だか懐かしい!という歓声をあげている。それはきっと、この建物にとってはいいことなのだと思う。この宿ではときも撮影スタッフと一緒に自炊をしたり、懐かしい黒板を使ってみたりと、楽しい時間を過ごすことができた。

海ぼうずがあるのは、相賀浦という地域。「のどかな」という言葉以外に形容しようがないような、本当ののどかな集落だ。こういった場所は、バイクで走った方が絶対にいい。周囲を覆われていないバイクなら、そこでの暮らしを肌で感じることができからだ。ところどころで漁港の匂いを感じたりしながら走っていると、旅情がいっそう高まる。さあ、それではツーリングを再開することにしよう。

⑥ 海ぼうずは基本的に自炊の宿。たとえばマストーリングなどで、みんながワイワイ料理をするというのを楽しんでいる。ではないだろうか



小さな漁港があちこちに。 南三重の旅は、よりみちが楽しい。



誰もが少年少女に 戻ることができる

この冊子では基本的に日帰りツーリングを想定している。海へ出たら西へ向かってどんどん距離を伸ばしていく必要があるが、時間にしばられないゆったりとした旅がしたいのであれば、やはり宿泊をからめた方が余裕あるプランになる。南伊勢町にはちょっとおもしろい宿があるので紹介してみたい。

その宿は「海ぼうず」といい、廃校になった小学校をリフォームした宿だ。寝泊りするのには元教室で、厨房を使って自炊することもできる。高台の上に建つ小学校が、今はそのまま宿泊施設となっているのだ。日本各地にはこういった廃校をリフォームした施設があるが、海ぼうずはかなり「当時のまま」のところが残されているのが印象的。廊下の水道は子供たちが使っていたままのものだし、階段には当時の生徒たちの創作物が展示してあったりする。なんだか今にも子供たちが歓声をあげながら走ってきそうなのだが、この建物にとって、それはもう過去の思い出なのである。そう考えると何だか物悲しい気もするけれど、今ではこうして次々に観光客がやってきて、「う



④海ほづすに宿泊した翌日、校舎の中を散策してみた。内装はまさしく小学校そのもので、子供のころを思い出してしまう

ここから先は 自分流プランで

海沿いの国道260号もまた、基本的に快走ルートだ。ところどころから海が見えるのでツーリング気分も高まるし、信号も少なく、ハイペースで距離を伸ばすことができる。もちろん、鵜倉園地からの展望を眺めたり、神前浦で「神前井」を味わったりと、よりみち重視も楽しい。いずれにせよ、「愛車と対話するように走る」という南三重ツーリングらしい時間を過ごしていると、旅路は国道42号との交差点へと到達する。この交差点は、言ってみれば南三重ツーリングにおけるランドマーク的な場所だ。ここにある道の駅「紀伊長島マンボウ」は、南三重エリアの道の駅としてはけっこう規模が大きい方だし、高速道路のインターも近い。さまざまな方面からドライバー、ライダーが集まるスポットなのである。

国道260号、42号の交差点を右折し北上するルートをたどっていけば、今回のルートのゴール地点である大宮大台インターにたどり着く。というわけで、ここから先で立ち寄るスポットは、時間を見て判断しよう。次のページから「西エリアじっくりプラン」を紹介するので、そこで紹介するスポットの中からいくつかに立ち寄る...という感じになるのではないだろうか。



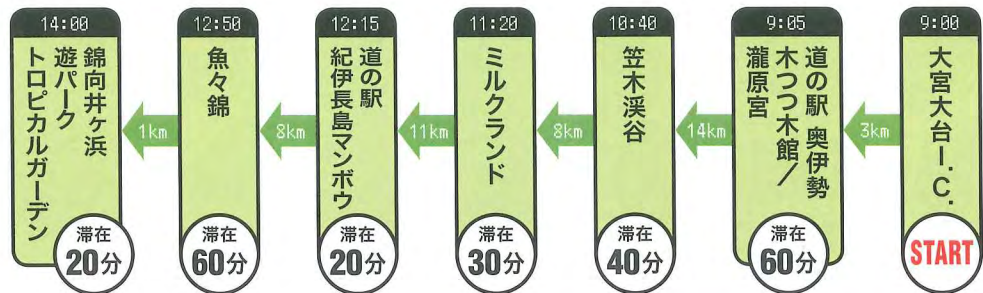
⑤海ほづすには、黒板をそのままにしてある客室もある。いたずら書きをしてみると、チョークの音がなんとも懐かしい

大宮大台インターをスタートする 左回りルートも魅力的。

あまり知られていないが
ここが別宮なのだ

ここまでは、玉城インターをスタートするルートを紹介してきたけれど、ここからは大宮大台インターをスタートするプラン。このプランの魅力は、自然(森)の豊かさをまず感じられるということ。そして、大宮大台インターの近くには瀧原宮もある。あまり知られていないかもしれないが瀧原宮は伊勢神宮の別宮で、式年遷宮も行なわれている。せっかくここを旅するのだから、これはぜひお参りをしていきたいところだ(ちなみにとっぎ、神社も興味があるとのこと)。旅の冒頭にまず安全祈願をするというのは順序からしても真っ当だし、やはりこのプランはこのプランなりの魅力があるのだ。

瀧原宮は、道の駅「奥伊勢木つつ木館」の裏手にある。駐車場から本殿までの参道は、厳肅で荘厳な雰囲気漂っており、なるほど伊勢神宮の別宮だというもうなすけるものがある。砂利のザクザクという音を立てながら参道を歩きお参りをする、何だか気持ち少し楽になったような気がする。さあ、由緒正しい神社で安全祈願ができたので、ここからはツーリングを目いっぱい楽しんでほしい！



※これ以降は、P26～で紹介している「東エリアじっくりプラン」の中から、好みのスポットをいくつか選択。県道22号もしくは県道169号(サニーロード)を北上し、玉城インターにてゴール

西エリア じっくりプラン

スタートする

笠木渓谷にて。「海が豊かなのは、豊かな森があるから」ということをあらためて思い知らされる。南三重は全体を通して、非常に自然が濃い

かっぱ倶楽部

食事・休憩スポット



今回は道の駅の近くにあるカフェレストラン、「かっぱ倶楽部」を利用してみた。メニューはパスタやピザ、カレーやハンバーガーなど多彩。女性限定ランチもある。店内はおしゃれな雰囲気、居心地がいい

⑥紀北町東長島2419 ☎0597-47-3940
⑦10時～23時 ⑧月曜日
⑨<http://www.ztv.ne.jp/web/kappa-club/>



森林の中を抜け、笠木渓谷へ向かう。ちょっと雨がバラついてくる場面もあったけれど、どうにか無事に笠木渓谷の「もみじ茶屋」にたどり着くことができた。



Ⓔ雨が上がることを期待しつつもみじ茶屋で優雅なティータイム。天気がよければ渓谷を散策するつもりだったが…。まあ嘆いても仕方がない。この状況を楽しもう



Ⓜミルクランドのソフトクリームには、バニラや伊勢茶などのフレーバーがあり、あんこがトッピングできるなどメニューが多彩。ちなみにとっきーがチョイスしたのは伊勢茶のソフト

休憩・お土産スポット



山海の郷 紀勢

地場産品の直売施設。「山海」という名前のとおり、生鮮魚介類、干物、乳製品、農産物などが販売されている。広い駐車場が完備されているのうれしいポイントで、マストツリングでの休憩スポットとしても最適ではないだろうか

📍大紀町崎2154-1 📞0598-74-0323 🕒10時～18時 📅火曜日

ミルクランド

三重県民のソウルフードならぬ、ソウルミルク・大内山牛乳。その大内山牛乳を使用した製品を購入することができる。ソフトクリーム以外にもシュークリームやパン、お菓子など商品のラインナップは多彩。国道42号沿いなのでわかりやすい

📍大紀町大内山3600-2 📞0598-72-2304 🕒8時30分～18時
📅毎月第1月曜日(祝日の場合は翌日)※パン工房・シュークリームは毎週月曜定休(祝日の場合は翌日) 🌐http://milkland.info



食事・休憩・お土産スポット



道の駅 奥伊勢木つつ木館

瀧原宮のすぐ近くに位置する道の駅で、地場産品コーナーには材木や加工品がいろいろと販売されている(普通のお土産も充実)。また食堂も併設されているので、さまざまなシーンで使える

📍大紀町滝原870-37 📞0598-86-3229
🕒9時～17時(平日) / 9時～18時(GW・夏休み・正月) 📅水曜日(祝日の場合は翌日) / GW・夏休み・正月は無休
🌐http://kitsutsuki.tk

Ⓕ伊勢神宮の別宮、瀧原宮。飾りを一切排除し、徹底的にシンプルさを追求したような本殿が、いかにも伊勢神宮の別宮であることを感じさせる



溪谷美に包まれてリフレッシュする、西エリアじっくりプラン。

外せない必須スポットを どどん攻略していきましょう

西エリアじっくりプランにおいて、瀧原宮と同じくらい「ぜひ訪れておきたい」というのが大紀町にある笠木渓谷。ここは自然の溪谷美を活かして大きな日本庭園として仕立てられているという場所。2つの滝を見ることもできる。

国道42号を走っていると「笠木渓谷」の案内板があるので、そのとおりに進んでいくと、杉林を抜けた先に広い駐車場が現れる。笠木渓谷には、軽食や喫茶を用意するお休み処「もみじ茶屋」があるので、散策の後にはしばしば休憩していくというのも悪くないだろう。ちなみにこの口では残念ながらあまり天候に恵まれず、時おり雨がパラパラと降ってくるような状態。天候の回復を待ちつつ、このもみじ茶屋で静かな時間を過ごしたのである。

また話は少し前後するけれど、笠木渓谷へ行く前に「阿曾湯の里」という温泉施設を通過することになる。ここはもともと木造校舎の小学校だったところだそう。かつての教室がなんと温泉に生まれ変わっている。海ほづろのように「宿泊施設にリニューアル」というのはしばしば聞くところだが、温泉というのは

非常に珍しいのではないだろうか。建物の中に学校っぽさはあまり残されていないものの、外観には校舎だったことを感じさせる所もあり、ここもまた立ち寄っておきたいスポットといえるだろう。

道中の必須スポットをどどん拳げていくと、「ミルクランド」もそれに分類される所だ。少し話が脱線するけれど、世の中に流通している「牛乳」という製品は、意外と地元メーカーのものが親しまれていたりする。大手メーカーの製品のように日本全国に出回っているものもあるけれど、地元民にしてみれば「大手メーカーよりも地元メーカーの方が親しみがある」という人も多いのではないだろうか。三重県民にとっ



Ⓖ木造校舎をリフォームしたという異色の温泉施設、阿曾湯の里。外観には多少の校舎っぽさを感じるが、中に入ってしまうと、かつてここが学校だったとは思えないほどきれいにリフォームされている

④ 錦にしぎの集落を走る。防波堤には子供たちの描いた絵が延々と続いており、トロピカルガーデンへ続く道のりを楽しませてくれる



ここから先は、 取捨選択しつづ

南三重ツーリングのランドマーク的道の駅、紀伊長島マンボウにたどり着いたら、国道260号へ。錦という地域にさしかかったら、スタンプスポットでもある「トロピカルガーデン」の案内板のとおりを走っていきましょう。この錦漁港の防波堤は地元の子供たちによって絵が描かれており、無機質なコンクリートの壁よりも明るくていい。この錦漁港には、土日祝のランチタイムにしか営業していない食堂もあるので(下記参照)、これを目当てにツーリングするというのも楽しいのではないだろうか。

ここから先は、「東エリアじっくりプラン」のときに紹介したルートを逆にたどっていくようなイメージ。時間を見つつ、いくつかのスポットに立ち寄り、最終的には県道22号もしくはサニーロードで北上し、玉城インターでゴールということになる。

見どころ満載のルートNo.2 多彩なツーリングを楽しもう。

「基本ルートはチェック済み」という人のための アレンジプラン

ルート概要

基本ルートは、国道を使ってグルリと回るようなルートだったが、エリア内には内陸部を縫うように通る道も存在している。これらの県道の大半は道幅が狭く、落ち葉・コケ・落石等のある難コースなので、ベテランは避けた方がいいかもしれない。しかし難コースである分、交通量も少なく、ひっそりとしたマイナースポットを楽しむことができる。



① 一瀬川の上流部に湧き出す、川上の清水。倭姫命やマトヒメノミコトもここで水を潤したという伝説があり、倭姫の神水とも呼ばれている



② 県道46号は道幅も狭くクネクネとした難コースだが、頂上(藤坂峠)のあたりは開けており、絶景を独り占めすることができる



③ 県道33号も、他と同様に落ち葉やコケの多い難コースである。古和峠は切り通しになっており、展望こそないものの「峠越え」の冒険感を楽しめる



④ 県道151号から分岐する林道、新藤越線。林道とはいえ全線舗装されており、アスファルトもまだ真新しく走りやすいので快適にクルージングできる

ときひろみのひと言



冒頭にも紹介しているとおり、この「ルートNo.2」を旅したのは、雑誌等で活躍中のバイクタレント・ときひろみさん。今回のツーリングコースの率直な感想を語っていただきました!

今回のツーリングで訪れたスポットの中では、伊勢神宮の別宮である「瀧原宮」に行けたのが嬉しかったです。静かで自然が多くて癒されました。また、度会町の喫茶店「田園」や紀北町のカフェレストラン「かっぱ倶楽部」など、食べたものすべてがすごくおいしかったです。何より地元の人たちの雰囲気や人柄がとてもよくて、プライベートで一人でも来ても不安なく楽しく観光ができそうだなと思いました! 宿泊した宿も、普段は体験できないようなところだったのでおもしろかったです! 道の感想は、やっぱり自然が多くて、大通りでも車の通行が少なく走りやすかったこと。何となく自然の木々が東京などの都会と比べて、色が濃かったような気がします。排気ガスに汚されていないきれいな緑色なのかもしれませんね。川の水もきれいだったし、本当の意味で「自然の中を走る」って、こういうことなのかなと思いました。

食事・休憩スポット

魚々錦(ととときん)

錦漁港の直売店。水揚げされたばかりの新鮮な魚や、オリジナルの加工品、冷凍品などを販売している。また土日祝日限定で、ランチタイムにはイートインコーナーがオープン。刺身定食やべっこう寿司(錦の郷土料理)などが味わえる



- ⑤ 大紀町錦891-1
- ⑥ 0598-89-4043
- ⑦ 直売所12時~15時30分(平日) 11時~15時30分(土日祝)
- ⑧ イートイン11時~14時(土日祝)



スタンプ
スポット!!

錦向井ヶ浜遊パーク トロピカルガーデン

まるで南の島のような、美しいビーチのあるリゾート施設。海水浴やバーベキューなどを楽しめるほか、ガラス張りの施設内には温水流水プールや物販コーナー、レストランなどもある。施設周辺には自然歩道が整備され、散策も楽しめる

- ⑨ 大紀町錦17-6 ⑩ 0598-73-3611
- ⑪ 10時~20時(4月~11月) / 10時~18時(12月~3月)
- ⑫ 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始



ROUTE
3
No.
紀北町・尾鷲市
熊野市

ルート3は、紀北町、尾鷲市、熊野市の一部を駆け抜けるプラン。あまり内陸部へ深く入っていくようなルートはないけれど、海沿いのクルージングが気持ちよく、また小さな漁港探検も楽しめる

南三重らしい風景を求めて “よりみち重視”の旅をしてみよう。

何が思い出に残るかは
人それぞれだが…

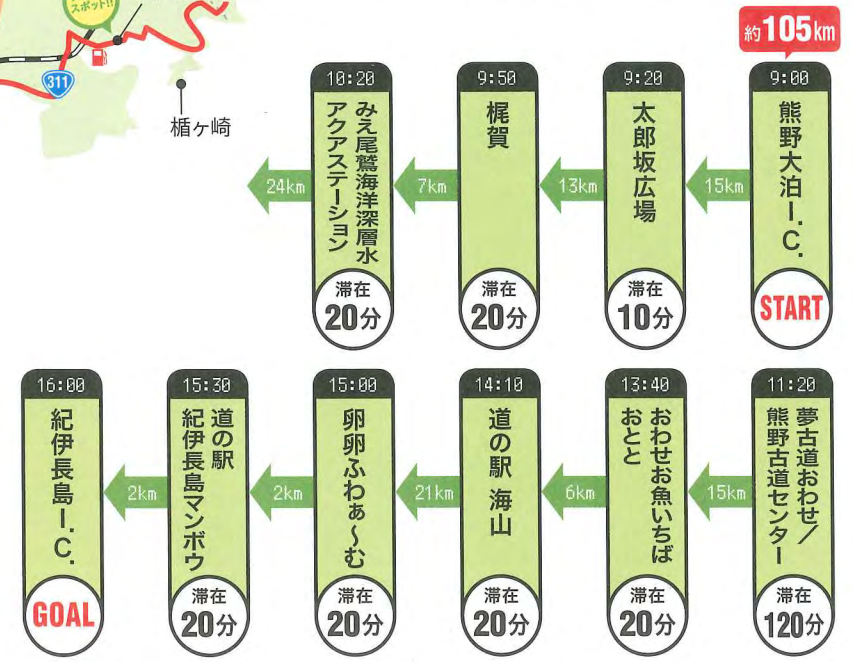


このエリアの担当ライダー『風まかせ』編集長 斎藤直人
南三重の風景として思い浮かぶのは、小さな漁港が点在しているイメージ。今回のルート3はまさにそんなエリアなので、“古き良き漁港風景”を楽しみたいと思う

「南三重」と聞いて、あなたはどんな風景を思い浮かべるだろうか。もちろんそれは人それぞれだろうが、個人的な話をさせていただけると、僕の場合は「小さな漁港風景」だったりする。昨年度のツーリングガイドを編集したときに南三重のさまざまな場所を走ったが、その中でできた漠然とした南三重のイメージが、小さな漁港風景なのだ。国道を走っているとあちこちに集落の入口があり、その道を下っていくと小さな漁港がある。特に何か観光施設があるわけでもないのだが、時間がゆっくりと流れているかのような風景があり、妙に心に残っている。

ここで紹介する、ルート3のツーリングエリアには、そんな小さな漁港がたくさんある。たまには忙しい日常を忘れ、そんなのどかな風景の中で物思いにふけるというのでもいいのではないだろうか。

「初めて来た!」という人のための 基本ルートMAP



ルート概要

まずは熊野尾鷲道路の終点、熊野大泊インターまで行き、そこから北上。紀北町の紀伊長島インターでゴールというルートである。もちろん逆ルートでもいいのだが、名古屋方面から来たライダーにとっては、帰りのインターが名古屋に近い方がいいのではないだろうか。このエリアは地勢的・道路的に内陸部へ奥深く入っていくルートが設定しにくいので、基本的には海沿いを走っていくことになる。

須賀利には古き良き漁港風景が広がっているが、アクセス路は意外にも走りやすいので心配ない

2本の国道をつなぐ県道70号。ちゃんと片側1車線が確保されており、走りやすいショートカットにおすすめ

スタンプ
スポット!!



⑩国道311号沿いにある“太郎坂広場”からの眺め。周囲を山に囲まれた二木湾を見下ろすことができる。年末年始は湾の入り口の水平線にちょうど日の出が来るため、撮影スポットとしても人気ののだとか

昔ながらの製法で 現在も作り続けている

今回のプランでは積極的によりみちを楽しんでいきたいのだが、最初のよりみちスポットは、梶賀という集落だ。ここでは“あぶり”という伝統的な保存食が作られていることでも知られている。“あぶり”とは、要は魚を煙でいぶしながら焼いたものなのだが、実際に作るとなると非常に手間暇がかかるのだという。梶賀の集落では現在も伝統的な製法で“あぶり”を作り続けているので、運が良ければ作っているシーンに出会えるかもしれない。

ちなみに梶賀には、古民家を改装した“網元ノ家”という販売所・食事処もあるので、今回のプランより少し出発時間を遅らせれば、実際にここで味わうこともできる(営業時間は金・土の11時〜)。“あぶり”は、この後に紹介する“おわせお魚いちば おとと”でも購入することができるので、今回はしばし梶賀のどかな風景に心を癒され、次へ進むことにしよう。次に向かったのはアキュアステーションという施設。実は尾鷲市は、海洋深層水を採用しているところとしても有名なのである。

海岸線に沿うように走るルート。 のどかな漁港風景に癒される



目の前に見えるのが、伝統的な保存食“あぶり”で知られている梶賀の集落。小さな入り江に家々が密集している。南三重の典型的な漁港風景だ



かるうじて海沿いを通る細い道。「間違えて側道に入っちゃったかな」と不安になるのだが、実はここも国道311号の一部。こんな風景もあるけれど、国道311号は大部分が快走路なので安心を



⑨網元ノ家では、郷土食の“餅茶(餅入りのお茶漬け)”と“あぶり”がセットになった定食などを味わえる。旅のスタートをやや遅らせ、ここで昼食というのもいい



⑧海洋深層水を使った入浴施設「夢古道おわせ 湯あたりがやさしく、体の芯まで温まるような気がした」



休憩・食事・お土産スポット

アキュアステーション



⑧尾鷲市古江町806
☎0597-27-8080
⑨9時~17時
⑩月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始(12月29日~1月3日)
⑪http://owase-dsw.org

さまざまな有用性が注目されている海洋深層水。アキュアステーションは、原水・淡水・濃縮水・カルマグ水・高ナトリウム水という5種類の水を販売する施設だ。また、深層水を使用したお土産品なども販売

梶賀 網元ノ家



⑨尾鷲市梶賀町313
☎090-7823-1789
⑩11時~16時
⑪日曜日~木曜日
※金曜日・土曜日のみ営業

その名のとおり、もとは網元だった古民家を利用して“あぶり”の販売所・食事処としている。金曜日と土曜日のみ、11時~16時という営業なのでタイミングを合わせるのが難しいが、“あぶり”を目当てに訪れる価値は十分にある

夢古道おわせ/熊野古道センター

熊野古道センターは、映像ホール・常設展示・企画展示などで熊野古道についてのことが勉強できる施設。夢古道おわせは、お風呂、バイキングレストラン、カフェを合わせ持つ施設だ。このバイキングは地元のお母さんたちが地域の食材を使った料理を提供するというもので、大人気となっている



【夢古道おわせ】⑧尾鷲市向井12-4 ☎0597-22-1124
⑨10時~21時受付終了(入浴) / 11時~14時(バイキング) 9時~17時(カフェ)
⑩無休 ¥600円(入浴料) ⑪http://yumekodo.jp

【熊野古道センター】⑧尾鷲市向井12-4
☎0597-25-2666 ⑨9時~17時 ⑩12月31日、1月1日
⑪http://www.kumanokodocenter.com



スタンプ
スポット!!

⑩尾鷲の3つのグループが交代わりで調理を担当する、“お母ちゃんのランチバイキング”。地元産・旬にこだわったメニューを楽しむことができる

道の駅 海山



熊野古道・馬越峠への登山口に近い道の駅。情報コーナー、地場産品の販売コーナー、レストランなどを備えている。名物は、さんまドックや“まん棒ナゲット”、郷土料理の押し寿司など

③紀北町海山区相賀 1439-3 ④0597-32-1661 ⑤http://michinoeki-miyama.com



グルメ三昧を
楽しもう!



紀北町は、比較的近いエリア内にツーリングライダーが好みそうなグルメ要素が目白押し。ランチタイムに行くもよし、ちょっとした休憩に立ち寄るもよし。いろいろなお店に訪れる楽しみがあるのだ



“民宿あづま”の中に併設されたカフェレストラン。人気メニューは本格的な石窯で焼いた手作りピザで、客足の途絶えない人気店となっている。屋根付きのバイク専用駐車場も用意されているのがうれしい

③紀北町道瀬83-2 ④0597-49-3122
⑤11時～15時
(14時30分オーダーストップ)
⑥火曜日・水曜日



9/16
カフェミーティング開催場所!!

スタンプ
スポット!!



道の駅 紀伊長島マンボウ

アクセシビリティ抜群の道の駅。物販コーナーが非常に充実しており、加工品はもちろん、新鮮な魚や刺身なども購入することができる。また食事処では紀北町名物のマンボウ料理が味わえるので(普通のメニューももちろんある)、一度経験してみたいかかたげだろうか?



③紀北町東長島2410-73 ④0597-47-5444 ⑤8時15分～19時
⑥無休 ⑦http://www.za.ztv.ne.jp/manbou/



卵卵ふわあ〜む

直営農場で採れた新鮮な卵と、その卵を材料にしたスイーツを販売している。一番人気は店内で手作りしているシュークリームで、注文を受けてからシュー皮にクリームを詰めてくれる。店内にイートインスペースあり



③紀北町長島629-1 ④0597-47-3931 ⑤10時～18時
⑥水曜日 ⑦http://www.kakizen.jp/031/

休憩・食事・お土産スポット



おわせお魚いちば
おとと

地元の水産加工会社が経営する、地場産品の直売所。鮮魚コーナーには寿司や惣菜なども充実し、地魚を使った料理が味わえる食堂もある。昼食場所をここに設定するというプランも大いにアリだ

③尾鷲市古戸野町2-10 ④0597-23-2100
⑤10時～18時(店舗) / 11時～14時頃(食堂) ⑥無休 ⑦http://e-ototo.jp



④「にほんの里100選」にも選ばれている、須賀利の風景。集落の中を抜ける道は非常に細いので、徐行運転を心がけ、エンジン音にも配慮するようにしたい

日本人が持つ普遍的な
郷愁がそこにある

ツーリングの途中で、ホッとひと息。
そんなスポットがたくさんある。

国道311号を北に向かって快走していくと尾鷲市の市街地にさしかかるのだが、初めてここを旅するのなら、熊野古道センター/夢古道おわせには立ち寄っておいた方がいいだろう。せつかくこのエリアを旅するのだから、世界遺産・熊野古道についての基礎知識を知っておきたいところだし、紀伊半島でもここにはかないという、海洋深層水のお風呂にも入れる。さらには地元食材を使ったバイキングレストランもあるの、かなり長居することになるけれど、やはりここは押さえておきたいスポットだ。

尾鷲の市街地を抜けたら、須賀利の集落によりみちしてみるのもおすすめ。ここは尾鷲市の飛び地で、昭和57年に県道が開通するまでは“陸の孤島”であったという場所。古き良き漁港風景が今でも残されているので、「にほんの里100選」にも選ばれている。何かの観光施設がある

わけではないのだが、狭い平野部にすぎ間なく瓦屋根が連なっている風景を見ていると、不思議と懐かしさのような感情が湧いてくるのだ。僕は、どんなに時代が変わっても、日本人に共通する「郷愁」というのはあるのではないかと思う。そして、そんな郷愁を感じることができれば、周囲を覆われていないバイクだからこそだ。



③紀北町の道瀬食堂もライダーにおススメのお店。オシャレなテラス席があるので居心地がよく、マツツリングで仲間と語り合うにも最適だ

休憩スポット



きいながしま古里温泉

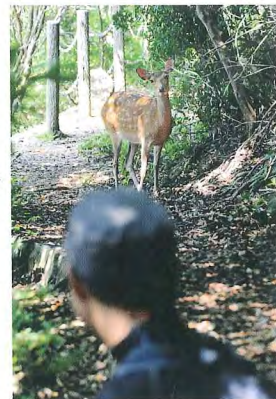
温泉(内湯のみ)と休憩スペースがあるだけのシンプルな立ち寄り湯なので、ツーリング中にも気軽に利用できる。泉質もよく、ややヌメリのあるタイプで湯上りの肌がスベスベ。国道から少し入ったところにある



③紀北町古里816
④0597-49-3080
⑤10時～21時
⑥年中無休
(第4水曜日は13時から)
⑦510円



③紀北町の紀伊長島港。ここもまた、古き良き漁村風景が残されている。ちなみに紀伊長島港には、江ノ浦橋という可動橋もある



①橋ヶ崎へ続く道を歩いていると、なんと鹿に遭遇。海のすぐ近くの森まで野生動物がいることに驚いた。南三重の森林の“濃さ”を感じる



熊野市・橋ヶ崎

“ドレッキング”を加えてみると もっと素晴らしい絶景に出会える。

をはつきりと見ることができ。このページに大きく紹介している写真がまさしく橋ヶ崎で、その迫力については「百聞は一見に如かず」ではないだろうか。眼前にそびえる大岩壁は見る物の言葉を失わせるパワーがあり、柱状節理の不思議な形状も興味深い。柱状節理はマグマが冷えて固まるときにできるそうなので、この場所に流れてきた悠久の時間に思いを馳せ、物思いにふけることができる。

しかしながら、この橋ヶ崎に行くためには駐車場から片道40分程度の山歩きが必要なのである。激しい登山というわけではないものの多少のアップダウンはあるし、それなりに体力も使う。このスポットだけで2時間程度は費やすことになるし、普通のツーリングではまず訪れない

「基本ルートはチェック済み」という人のための アレンジプラン

ルート概要

アレンジプランとしては「走るルートはさほど変わらないが、立ち寄り場所のハードルを少し上げてみる」という提案をしたい。少しマイナーなところや、駐車場からしばらく歩く必要があるところなどだ。普通のツーリングでは長時間の“歩き”はないことが多いけれど、あえてそういうメニューを入れてみると、ツーリングの思い出をより多彩にすることができる。

時間があるのなら チャレンジする価値はある

ツーリング×ドレッキング。あまりメジャーとは言えないかもしれないが、こういう楽しみ方をしてる人も少なくないだろう。たとえば高原地帯に行ったときに、小一時間程度の自然散策ルートを歩く——。そんなレベルであれば経験している人も多いのではないだろうか。そこで今回、基本ルートのアレンジとして、ドレッキング（＝軽い山歩き）を加えるプランを提案したのである。

その代表的なスポットが、梶賀の少し南にある「橋ヶ崎」というところ。国道311号を北上していると右手に車数台分の駐車場があるのだが、ここが橋ヶ崎の入口である。橋ヶ崎は、二木島湾の入り口にそそり立つ大絶壁で「柱状節理」という現象



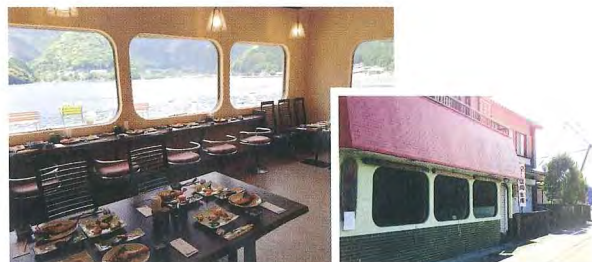
国道311号は基本的に快走ルートである。「ただ走っているだけで楽しい」というのはバイク乗りの特権だ

ところかもしれないが「基本ルートとはちょっと違った旅がしたい」と思っているのならチャレンジしてみてもいい。道自体は一般的なハイキングコースという感じなので、レーシングブーツでもない限りさほど問題なく歩けるはず。また、ツーリングの荷物の中に、小さく折り畳めるデイベッグなどを入れておくと、こういうときに重宝する。日ごろの運動不足を感じている人は、その解消も兼ねて、ぜひ歩いてみよう。

思いのまま、気の向くままに探検する。これもまた、バイク旅ならではの楽しさだ。

くというのは特別な体験だ。せつかく南三重を旅するのだから、一度くらいは熊野古道を歩いてみるのもいい経験になるだろう。

その他にも、普通とはちよつと違った体験してみたいライダーにおすすみたいスポットはたくさんある。たとえば尾鷲市の市街地にある土井竹林もその一つ。パチンコ店の駐車場の奥に入口があるため気付きにくいのだが、さつきまで賑やかな市街地にいたことが信じられないような静かな竹林が広がっているのだ。そのギャップが何とも不思議で、ここもまた思い出に残るスポットと言えるだろう。



①尾鷲市の漁港、九鬼町に週末だけ開くお魚の食堂、網干場(あばば)。営業日は毎週土日の11時~14時と限られているので要注意



②紀北町の南端部を流れる清流・銚子川。その透明度を間近で見ると、ここで川遊びができる地元の子供たちがうらやましくなってしまう

紀北町の美しい渓谷・魚飛溪も、どちらかといえば通好みスポット。ここは水の透明度が非常に高い清流・銚子川と、清流に浸食された巨岩・奇岩が連続する渓谷で、川遊びの人気スポットとしてにぎわっている。ツーリングの途中で水着になって川遊びをする...という人は滅多にいないと思うが、この川のきれいさと渓谷美は一見の価値ありだ。

その他にも、このエリア内における通好みのスポットをいくつか紹介しているので、気になったらぜひ立ち寄ってみよう。気の向くままに旅ができるというのは、バイクの特権でもあるのだから。

通好みの温泉情報 有久寺温泉



③なんと、お寺の境内に湧いているという非常にめずらしい温泉。ひなびた情緒漂う通好みのスポットなので、興味ある人は立ち寄ってみてはいかが？



④泉質はラジウムを多く含むそうで、飾り気のない小さな湯船があるのみだが、それがまたいい。マイナー温泉地が好きだという人におすすめ

食事・休憩スポット



一力庵

ライダーという生き物はどういうわけか“爆盛りメニュー”が好きだ。まさしく自分だという心当たりのある人におすすめしたいのが、紀北町にある食事処、一力庵。このお店のトンカツ定食(大)は、わらじのようなサイズなのだ!! 完食できるか、チャレンジしてみては？



⑤紀北町東長島761-1
⑥0597-47-0540
⑦11時30分~20時 ⑧月曜日



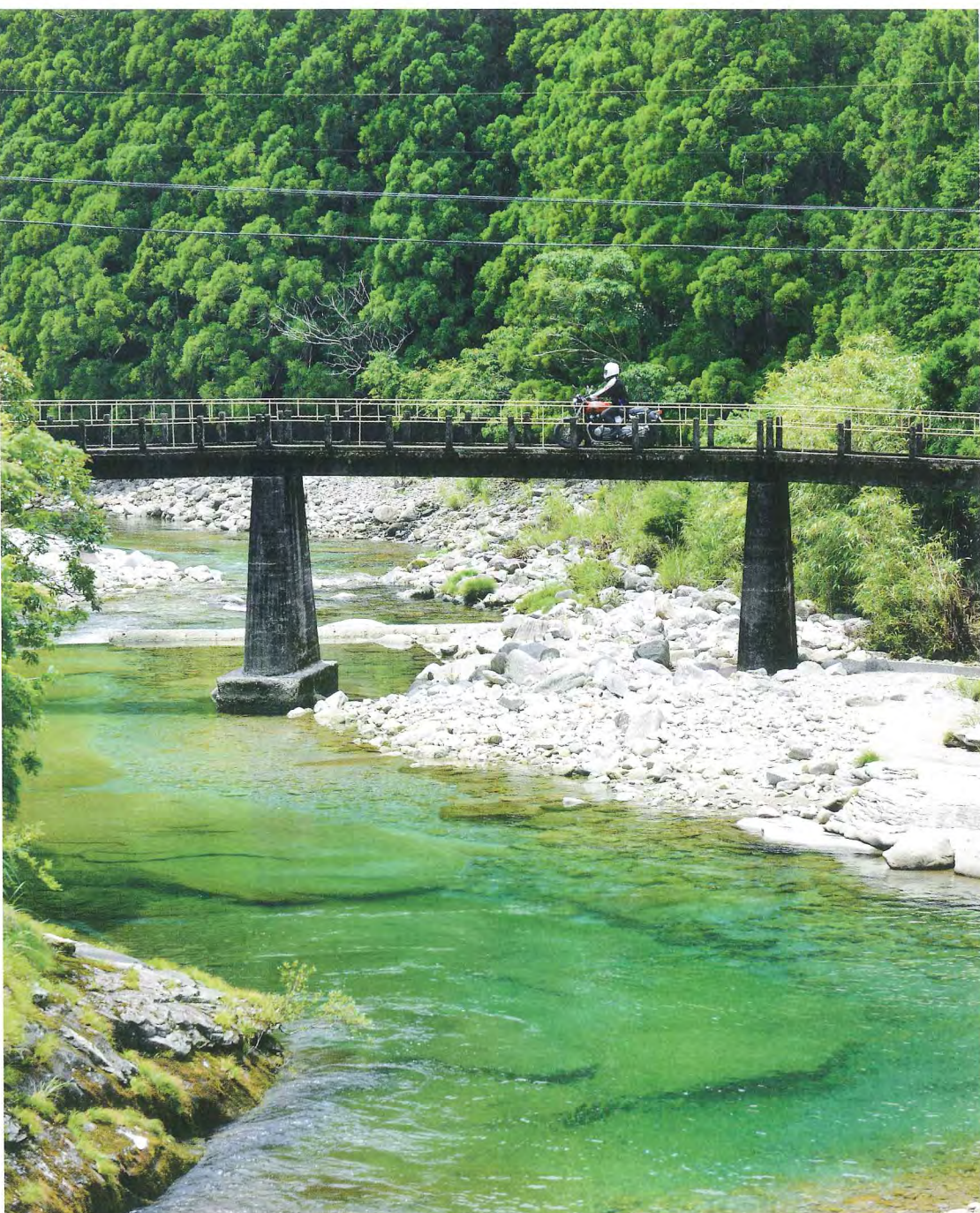
⑧熊野三山に詣でる参拝道として整備された熊野古道。南三重で見ることができるのは、いくつもあるルートの中の“伊勢路”。現在でも美しい石畳が残されており、2004年には世界遺産に登録された

トレッキングの楽しみを味わうなら、やはり熊野古道ということになるだろう。今回のルートを走っていると、あちこちに熊野古道の案内板を見ることになる。当然、古道をバイクで走ることではできないので普通のツーリングではスルーすることになると思うけれど、普通とは違ったツーリングをしてみたいのなら、トレッキングを組み合わせてみるのもいいだろう。

バイクを使ったトレッキングの場合、基本的にはスタート地点に戻ってくる“必要があるためピストン的な動きになるが、本格的に歩いてみたい人は一方通行で任意の地点まで行き、バスなどで駐車場まで戻ってくる手段もある。いずれにせよ、はるか昔の先人たちが熊野詣をしていた風景を思い浮かべながら石畳を歩

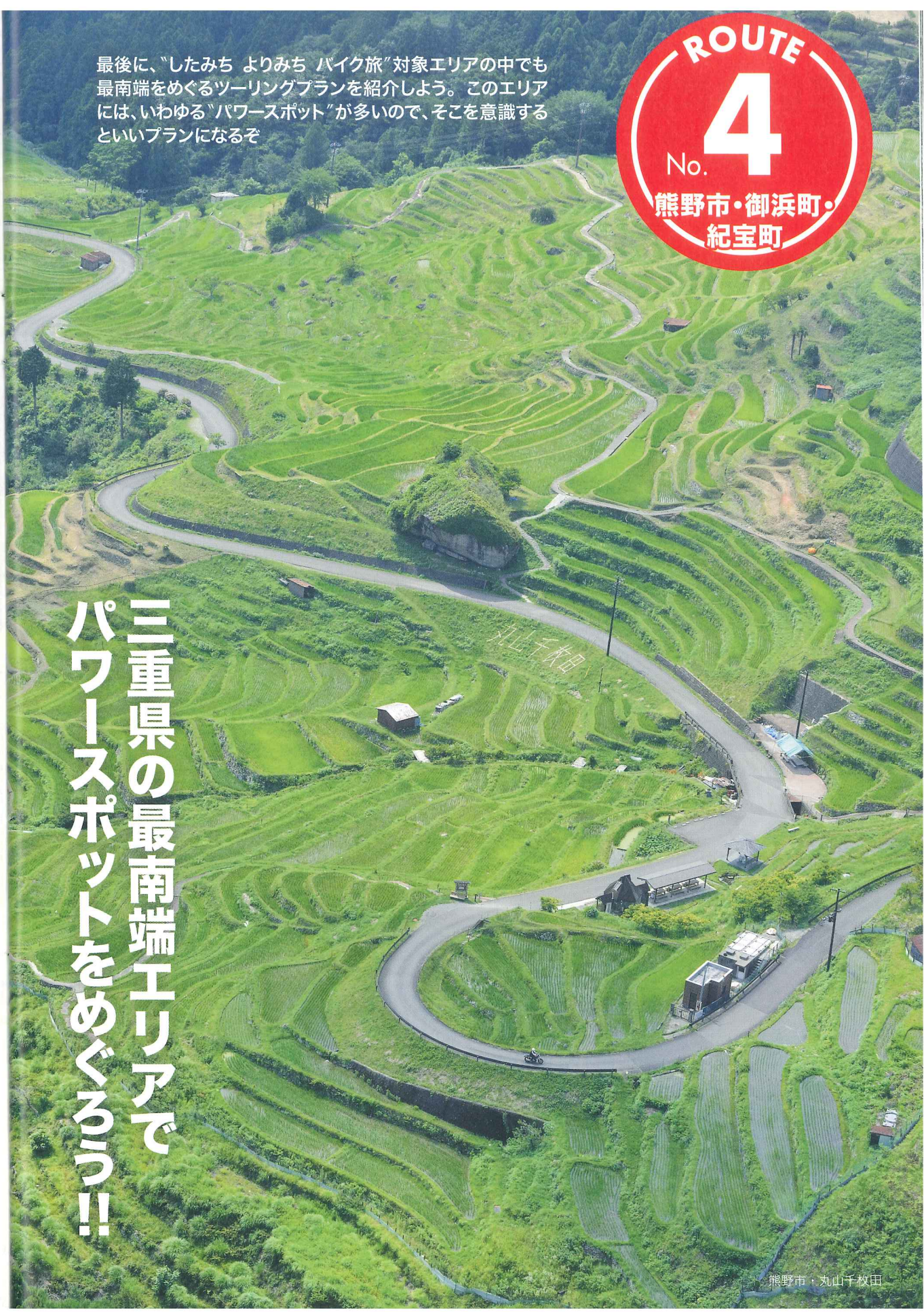
こんなツーリングがあってもいい

⑨熊野大泊インターから、あえて海側を走らずに国道42号を北上するというルートもおすすすめ。国道沿いを流れる大又川も清流で、透明度が高い。今回のツーリングガイドのブルーニュー版取材でも通りかかったのだが、その水の透明度に感動してしまった



ROUTE
4
No.
熊野市・御浜町・
紀宝町

最後に、「したみち よりみち バイク旅」対象エリアの中でも最南端をめぐるツーリングプランを紹介しよう。このエリアには、いわゆる「パワースポット」が多いので、そこを意識するといいいプランになるぞ



三重県の最南端エリアで
パワースポットをめぐるん!!

最南端はこんなテーマで
走ってみたいと思う



パワースポットという言葉には何となく、近年盛り上がりつつあった「ム」のようなイメージがあるけれど、昔から信仰の対象になっていたところばかり。神社仏閣や、巨木、滝、大岩などがほとんどだ。つまりこのブームは、「お参り」という文化を現代に受け継がせるためにうまく機能しているのも事実。実際、パワースポットをテーマに旅をしたことがある人もいっているのではないだろうか。

三重県南部には、いわゆるパワースポットと呼ばれる場所が数多い。もちろん、今回のライダー歓迎プロジェクトに含まれている10市町にはそれぞれパワースポットがあるし、最南端コースだけの特徴というわけではないのだが、漫然と走るよりもそっちの方がおもしろそうだし、わけである。



このエリアの担当ライダー
『風まかせ』編集長 高藤直人
ルート3に続いて、三重県最南端エリアも私がお紹介。ツーリング中に神社仏閣にお参りするの好きなので、このエリアには立ち寄りスポットが多くてうれしい限りだった



⑧世界遺産の一部として登録されている鬼ヶ城(おにがしよ)。気が遠くなるほどの年月が作り出した景観に、しばし言葉を失う

序盤から見どころのオンパレードだ

今回の旅のスタート地点は、熊野尾鷲道路の熊野大泊インターである。ここは、無料で走れる自動車専用道路、熊野尾鷲道路の終点。そんなことを考えると、まさしく「三重県最南端ツーリングが始まるんだな」という気がする。

ツーリングは、ここを初めて旅するライダーなら絶対に訪れておきたい世界遺産スポットの数々で幕を開ける。まず、熊野大泊インターを下りてすぐに会おう観光スポットが「鬼ヶ城」だ。

「鬼ヶ城」だ。ここは長い年月をかけて凝灰岩が侵蝕されてきた奇岩地帯で、どんな観光パンフレットにも載っている有名観光地だが、とはいえず一度は見ておくべきスポット。波に削られた荒々しい岩肌は、まさしく鬼の城のようで一見の価値ありだ。鬼ヶ城から南下していくと、こういった「一見の価値あり！」なスポットが連続する。数キロ圏内に、獅子岩と花の窟があり、どちらも世界遺産の登録地だ。詳しい解説は写真キヤプションに譲るけれど、初めて訪れると「これはすごい」と思わず口にしてしまうパワーがある。スタートしていきなり、走っては停まり、走っては停まり…になるが、やはり世界遺産の3カ所はぜひ立ち寄りておきたい。

花の窟を後にしたら、内陸部に続く国道311号へと入っていく。この道は、なかなかの快走路。信号の少ない田舎道を快適に走れて、ツーリング気分を満喫できる。

そして、この国道を走る目的はただ単に快走路だということだけではない。このエリアをツーリングするうえで必須スポット「丸山千枚田」に行くためのアプローチルートでもあるのだ。国道沿いに案内板があるので、その案内のとおりに入道へ入っていくと、山間に見事な棚田風景



が出現する。丸山千枚田は、棚田風景としては日本有数のもので、「千枚田」という名前は決して大げさではなく、実に1300枚以上の田んぼが山肌に連なっているという。県道沿いに棚田を見下ろす展望台、そして千枚田の中を通る道沿いにも小さな展望台があり、のどかな田園風景のなかでのんびりすることができ。そして、この光景を見れば誰しも「一粒でも多くの米を」と願った先人たちの情熱に心打たれるはずだ。ここは決して神社仏閣ではないけれど、

自然と手を合わせたくなるような、パワースポットの一つであると思う。千枚田を後にしてからは、再び南下して海を目指すようなイメージ。途中の、湯ノ口温泉「でひとつ」風呂浴びていくというのもいいし、一気に南下して、紀宝町や御浜町のスポットを目指すのもいい。非常に神秘的な雰囲気漂う神内神社や、樹齢1500年とも言われる「引作の大楠」などに立ち寄り、自然や神々に対する畏怖の気持ちを感じることが出来るだろう。

人間と自然、それぞれが作り出した造形に感動。

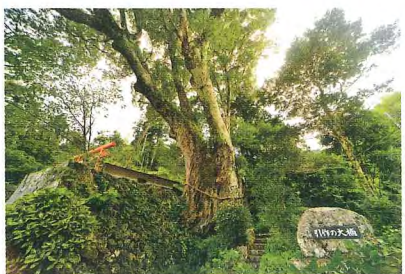


⑨こちらも世界遺産の一部である、獅子岩。まさにライオンが海へ向かって吠えているような形をしており、その名前にも納得

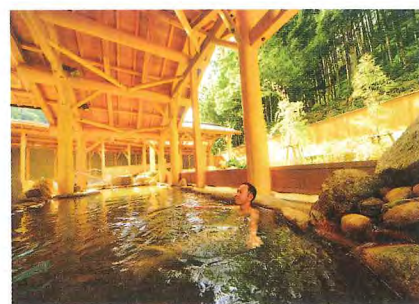


⑩日本神話の国生みの神、イザナミが葬られた御陵であるという、花の窟(いわや)。この巨大な岩そがが神体であり、神社でありながら社殿はない

⑪『日本の聖地ベスト100』(植島 啓司著)で全国10位にランクインしている神内(こうのうち)神社。一説によると古代の自然崇拝の形が受け継がれているそうで、境内には神秘的な空気が漂っている



⑫引作(ひきつくり)という地域にある、「引作の大楠」。樹齢は1,500年とも言われ、幹周りは15mを超える。植物学者・南方熊楠の働きかけで伐採を免れたという歴史を持っている



⑬丸山千枚田からそう遠くないところにある、湯ノ口温泉。ぜひたいな源泉かけ流しの湯を楽しみつつ、日ごらの疲れを取り去ろう。宿泊することも可能だ

⑭熊野市紀和町湯ノ口10 ☎0597-97-1126
⑮日帰り入浴9時~21時 ⑯無休
⑰日帰り入浴540円
⑱http://www.ztv.ne.jp/irukaspa/yunokuchi.html

食事・休憩・お土産スポット

道の駅 パーク七里御浜

かなり大型の施設で、地場産品を販売するコーナーのほか、スーパーマーケットも入っている。御浜町は柑橘類の栽培が盛んで、一年を通じて柑橘類が販売されている

①御浜町大字阿田和4926-1 ☎0579-2-3600
②9時~18時(観光センター) / 9時~22時(ショッピングセンター)
③無休 ④https://www.michinoeki-mihama.com



道の駅 紀宝町 ウミガメ公園

なんと、本当にウミガメを飼育しているという珍しい道の駅。物産館や食堂がある建物の隣に資料館・飼育棟があり、無料で見学することができる

①紀宝町井田568-7 ☎0735-33-0300
②8時30分~19時(3月~10月) / 8時30分~18時(11月~2月) ③無休

9/16 カフェミーティング開催場所!!



食事・休憩・お土産スポット



さぎりの里 / さぎり茶屋

国道311号沿いにある、食事処&農産物直売所。直売所には地元農家で作られた野菜が並び、食事処では地元のブランド豚「岩清水豚」を使ったトンカツやハンバーグなどが味わえる

①御浜町上野616-2 [さぎりの里] ☎05979-4-1414
②8時~16時30分
③第2・4月曜日(祝日営業) [さぎり茶屋] ☎05979-4-1417
④昼11時~14時 / 夜18時~21時(完全予約制)
⑤月曜日、第2・4火曜日

お網茶屋



平成24年にオープンした施設で、食堂、お土産や物産販売、資料展示コーナーなどを備えている。食堂では、地域特産品である古代米(イザナミ米)を使用したうどんやおにぎりなどが味わえる

①熊野市有馬町137 ☎0597-88-1011 ②10時~17時
③無休 ④http://hananoiwaya.com



県境まで足を伸ばし 新鮮な体験をしよう

基本ルートでも紹介した獅子岩。まさに海に向かって獅子が吠えているかのような迫力のある岩だったが、実はこの獅子岩は一説によると「大馬神社の狛犬」とされているのだとか。大馬神社というのは、獅子岩から約20分ほどのところにある歴史ある神社。「せっかく狛犬を見たのだから、大馬神社にお参りしよう」というのも、パワースポットめぐりの旅としておすすめだ。

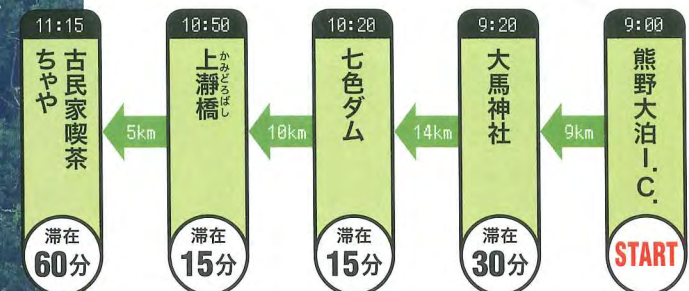
お参りをした後はそのまま県道34号を北上していけば、七色ダムというところにたどり着く。このダムのあたりはもう、県境だ。ちなみに川の向こうは北山村といい、日本で唯一の「飛び地の村」として知られている。県としては和歌山なのだが、接しているのは三重県と奈良県。和歌山県にはまったく接していないのだ。歴史的経緯があつてこういうことになったらしいが、そんなめずらしい村との境を走っていくと、上瀬橋という吊り橋があり、ここではちょっとスリリングな体験ができる。なんとここ、バイクや車での通行ができる吊り橋なのである。

スタートから一気に内陸部へと入っていくプラン

「基本ルートはチェック済み」という人のための アレンジプラン:1

ルート概要

基本ルートでは国道311号で内陸部へ入っていったが、もっと手前にある県道34号で上がっていくというのもあり。このルートを使って大馬神社にお参りし、さらに七色ダムを経由して丸山千枚田に至るとというのが主なアレンジプランだ。千枚田から先は基本ルートをたどってもいいし、自由にアレンジしてみてください。



大馬(おま)神社の境内には、いかにも「神木」といふ雰囲気の木が何本もそびえ立ち、荘厳な雰囲気。また境内には清滝という滝も流れている。



三重県と和歌山県の県境にかかる、上瀬橋。橋の路面(?)はグレーチングでできているため(スカスカなので)、高いところが苦手な人は避けておいた方がいいかも。スマホなど、物を落としたりしないように注意!

里山に囲まれたカフェで 優雅なランチタイム

スタート地点からいきなり山へ向かうルートなので、ちゃんと昼食を取れるところがあるか不安だったが、偶然にもいいお店を発見。県道40号を走っているときに「ちゃや」と書かれた看板を見つけて立ち寄り、ここで、ここが何ともしやれな古民家カフェだったのである。非常に居心地のいい空間なので、昼食を兼ねて



①地図を見ればなんとなくわかると思うが、ほとんどが山深いルートを守る。路面のひび割れ、落石、落ち葉、コケなどに注意

のんびりと過ごすのもおすすめだ。そして、ここから先は丸山千枚田のエリアへと向かう。冒頭にも書いたとおり、この先は基本ルートをたどってもいいし、オリジナルのプランを考えてみるというのもあり。いずれにせよ、獅子岩のあたりから県道で内陸部に入っていくプランというのも、なかなか楽しめるコースと言えるだろう。ただし、基本ルートに比べると路面状況は少しシビアだという意識は持つておこう。

食事・休憩スポット

熊野市育生町長居445
0597-82-1505 11時~16時
月曜日・金曜日

県道40号沿い(道路沿いに目立つ看板が出ていので見つけられるはず)、その名のとおり古民家を利用したカフェ。名物メニューは地元産のシカやイノシシを活かしたジビエカレーで、野菜なども自家製。器まで自分で焼いたものどか

古民家喫茶 ちゃや

その他のよみちスポット

最南端エリアは、ここで紹介した以外にももちろんスポットがたくさんある。ここまでで紹介したスポットだけではなく、自分流のアレンジを加えるのももちろんOK。たとえば以下のようなスポットがおすすめ



①「引作の大楠」以外にも御浜町には巨木があるので、時間的に余裕があればぜひ両方とも立ち寄りしたい。「神木(こうのぎ)のイヌマキ」は、イヌマキとしては全国2位の大きさ



②熊野川の支流にある飛雪(ひせつ)の滝。徳川頼宣がその美しさに心打たれ「飛沫ながら雪の舞い」と詠んだことが名前の由来だそうで、滝壺まで気軽に行くことができる。海側から県道740号でアクセスする



③自然をそのまま活かす公園として整備した、大里親水公園。春には満開の桜が水面に映え、夏には多くの子供たちの歓声でにぎわう



④布引の滝は、その名のとおりまるで布を垂らしているかのよう。岩肌を白く流れる姿が美しい。離れたところから見下ろすようにして鑑賞することができ、アクセスルートの路面状況に注意



④古民家カフェ「ちゃや」で、優雅なランチタイム。まるで田舎の親戚の家に来たかのように、長居したくなってしまう。本でも持ってくればよかったな



④県道34号を北上していくと、たどり着く七色ダム。下をのぞき込むと、思わずお尻のあたりがムズムズしてしまう迫力(高所恐怖症の人は注意!)

「基本ルートはチェック済み」 という人のための アレンジプラン:2

ルート概要

このルートは、アレンジプランその2。内陸部へと入っていく道は県道34号だけではなく、国道311号から分岐し、札立峠を越える県道52号を通過して上瀬橋方面にアプローチするルートもある。すべて舗装路だが、県道34号に比べると路面状況はさらに厳しめというのも事実。荒れた路面に慣れている人におすすめ。



冒険心を満たしたい という人のために

平坦で楽なツーリングもいいのだが、ツーリングライダーには「冒険・探検気分が味わいたい」という欲求もある。今回のルートは、そんな冒険心をくすぐる内容となっている。

このプランのハイライトは、大丹倉おおにくらというスポットのだが(詳細は次のページ)、ここにアクセスするためには山深い狭路を走らなくてはならない。アレンジプラン・その1で紹介した県道34号よりも、こちらの方がさらに山深く狭路だと言えるだろう。全線舗装されているのでロードスポーツモデルでもアクセスできるが、路面のひび割れや落石、落ち葉など定番の注意要素は多いが(ビギナーは避けた方が無難)、ツーリングに多少なりともアドベンチャー要素を求めるのなら、ぜひ目指してみたい。その先で、息をのむほどの絶景に出会うことができるぞ。



大丹倉へは、おおむねこのような道を延々と走っていく。道路の幅は1~1.5車線くらいなので、対向車にも注意が必要

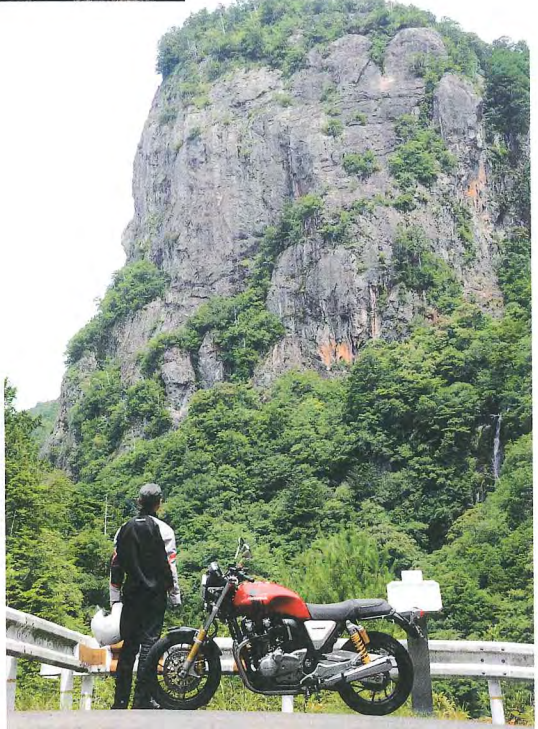
アクセスルートは少々難路だが、 アドベンチャー気分が楽しめる。

この絶景、一見の価値あり!!



⑥大丹倉の頂上までは、林道終点から徒歩で5分ほど。最後だけはこのような登りになるが、それ以外はほぼ平坦なので登山経験がない人でも大丈夫

⑦県道52号を走っていると、この大丹倉を目の前に望むことができる。「さっきまで自分はこの上にはいたのか…」と考えると、あらためて高さの恐怖が思い出される



和歌山との県境である熊野川を見ると、三重県最南端エリアの旅だという実感がある。この川沿いの県道を南下して紀宝町市街地まで行けばいいのだが、2017年8月現在通行止め。一旦川を越え、国道で南下することになる



⑧というわけでこれが、大丹倉頂上からの眺め。足元の先は断崖絶壁で、これ以上前に出るのは心理的に絶対不可能。修験者の聖地であったというの何となく理解できる

声を上げない人は絶対にいないだろう

大丹倉とは、約300mもの高さがある大岩壁のことである。「丹」という字には赤い色という意味があり、「倉」という字は断崖絶壁を意味しており、その見た目からこのような名前がついたと言われているそう。だ(ちなみに岩肌が赤く見えるのは、岩に含まれる鉄分が酸化したため)

なんと、この大岩壁には登ることができる。といってもロッククライミングをするわけではなく、舗装林道によって頂上のすぐそばまでアプローチすることができ、林道終点から徒歩5分程度で頂上に立つことができるのだ。

大丹倉の頂上に初めて立った人は、感動の声か恐怖の悲鳴かは人によって違うだろうが、何かしらの声を上げずにはいられないだろう。頂上の風景はまさに「断崖絶壁の上」そのもの。安全柵のようなものは何もない。落ちたらまず助からない高さなので、冗談抜きに悪ふざけ厳禁!である。しかしながら、初めてここに立った人は「南三重にこんな風景があったとは…」という感動が絶対にあるはず。また大丹倉は、昔から修験者の聖地とされていた場所だとか。ルート4のテーマとして設定した「パワースポットめぐり」という意味でも、おすすめツーリングコースと言えるだろう。

大丹倉を後にしたら、そのまま県道を北上すれば古民家カフェの「ちやや」のあたりに合流することができるので、後は基本ルートをベースに自分流のツーリングルートを設定しよう。

今回の4ルートの旅したバイク達

バイクの個性は、十人十色ならぬ、十台十色。それぞれに「こう
 であるので、どんなバイクでも「楽しい!」という道と出会えるはず。

「楽しい!」という個性があるが、南三重は変化に富ん
 だ道だ。今回の4ルートの旅で使用したバイクをあらためて紹介しよう

“高速道路OK”の超軽量ロードスポーツ

ルートNo.1で、柴田奈緒美さんがライディン
 グしたのがスズキ・ジクサー。原付二種クラスに
 匹敵する軽量さでありながら(135kg)、高速道
 路に乗れる排気量であり、さらに車体価格は30
 万円台前半(税抜き価格は30万円を切る)と話題
 性の多いバイクで、若い世代を中心に人気となっ
 ている。

ジクサーの魅力の一つには“航続距離の長さ”
 も挙げることができる。燃費はWMTCモード値
 でも51km/ℓ。そこに12ℓの容量を持つ燃料タンク
 が組み合わされているので、計算上の航続距
 離は500kmを十分超えられることになる。これは
 ツーリング好きには大いに頼りになる要素だ。原
 付二種とは違い高速道路にも乗れる排気量なの
 で、ツーリング計画も広がることだろう。

SPEC.●全長×全幅×全高:2,005×785×1,030(mm)●軸間距離:
 1,330mm●車両重量:135kg●エンジン型式:空冷4ストローク
 OHC2バルブ単気筒・154cm³●最高出力:10kW(14ps)/
 8,000rpm●最大トルク:14N・m(1.4kgf・m)/6,000rpm●燃料
 タンク容量:12ℓ●価格:32万1,840円(モトローンは31万6,440円)



SUZUKI
GIXXER

軽二輪クラスで本格アドベンチャーを体現



KAWASAKI
VERSYS-X 250

当初はビッグバイクにおけるジャンルの1つだっ
 たが、ついに250ccクラスにもアドベンチャー
 系ブームが波及。カワサキのヴェルシスX250は、
 その象徴とも言えるモデルである。

現在、国内モデルとして販売されている“ヴェル
 シス”はこれのみだが、輸出モデルとしてヴェルシ
 ス1000と650があるので、250はシリーズ末弟
 モデルということになる。シリーズに共通するクロ
 スオーバーなフォルムを身にまとい、250ccクラ
 スとしてはかなり大きめだ。この大柄な車体のお
 かげで、ゆったりとしたライディングポジションと
 所有感を与えてくれるのが特徴だ。

この冊子ではルートNo.3での使用バイクとして
 登場し、走りやすい快走路から苔むした山道まで
 さまざまなフィールドを走破。汎用性の高さを実
 感することができた。

SPEC.●全長×全幅×全高:2,170×860×1,390(mm)●軸間距離:
 1,450mm●車両重量:175kg●エンジン型式:水冷4ストローク
 DOHC4バルブ並列2気筒・248cm³●最高出力:24kW(33ps)/
 11,500rpm●最大トルク:21N・m(2.1kgf・m)/10,000rpm●燃
 料タンク容量:17ℓ●価格:64万440円(ブラックは62万9,640円)

“走り”の部分をもっと追求した空冷4発

ルートNo.4の旅で使用したバイクが、ホンダ
 のCB1100RS。CB1100シリーズは、バイク本
 来の普遍性を感じられるデザインを追及したモデ
 ルで、穏やかな出力特性の空冷4気筒エンジンを
 搭載しているのがアイデンティティである。2017
 年にモデルチェンジし、CB1100、CB1100EX、
 そしてこのCB1100RSという3機種のラインナップ
 となった。

RSはスポーティな走りをより追求したモデル
 で、前後ホイールを17インチ化しているのが最大
 の特徴だ。さらに車体ディメンションは専用のセッ
 ティングとなっており、サスペンションも独自の
 ものが与えられている。その他、樹脂製フロント
 フェンダー、ラジアルマウントブレーキキャリパー、
 LEDウインカーなど専用装備は多数。

SPEC.●全長×全幅×全高:2,180×800×1,100(mm)●軸間距離:
 1,485mm●車両重量:252kg●エンジン型式:空冷4ストローク
 DOHC4バルブ並列4気筒・1,140cm³●最高出力:66kW(90ps)/
 7,500rpm●最大トルク:91N・m(9.3kgf・m)/5,500rpm●燃
 料タンク容量:16ℓ●価格:137万8,080円



HONDA
CB1100RS

クラシカルなスクランブラースタイルが魅力



YAMAHA
SCR950

“スクランブラー”とは、まだオンロード/オフロード
 といったジャンルがあいまいだった時代に、幅
 広ハンドルやアップフェンダーなどを装着し、荒れ
 た路面に対応できるようにしたモデルのこと。

SCR950は、BOLTをベースにスクランブラー
 のテイストが与えられたモデルである。エンジン
 やフレームなど基本的な車体構成はBOLTと共通
 としながらも、リヤフレームを一新。またホイール
 は16→17インチへとサイズアップし、ハンドル
 形状、ステップ位置変更などによりオフロード的
 ライディングポジションが与えられている。

この冊子の中では、ルートNo.2でとさひるみさ
 さんがライディング。そのスタイリッシュなデザイン
 のおかげで老若男女を問わず、すべてのライダー
 に似合うのがうれしいところだ。

SPEC.●全長×全幅×全高:2,255×895×1,170(mm)●軸間距離:
 1,575mm●車両重量:252kg●エンジン型式:空冷4ストローク
 OHC4バルブV型2気筒・941cm³●最高出力:40kW(54ps)/
 5,500rpm●最大トルク:80N・m(8.2kgf・m)/3,000rpm●燃
 料タンク容量:13ℓ●価格:106万560円



これが、みえ食旅パスポート。その名のとおりパスポートサイズなのでかさばらず、表紙は少し硬めの紙になっているので耐久性もある

パスポートを提示するだけで
お得なサービスを受けられる!!

さらなる楽しみ

“みえ旅案内所”には、それぞれデザインの異なるオリジナルスタンプが設置してあるので、パスポートに旅の思い出を残すことも可能。さらに、スタンプを集めると抽選で三重の食や旅にちなんだプレゼントが当たるのだ。詳しくは公式ホームページをチェック!

①食旅パスポートがどのお店で利用できるのか、全店舗のリストが記載されている“食旅のしおり”もある。こちらもパスポートと一緒にぜひゲットしておきたい

三重を旅するなら… **ぜひ!**

みえ食旅パスポートをGETしよう!!

ツーリングの途中では、誰も食事をしたり休憩したりするだろう。そこで、三重県を走るツーリングライダーには“みえ食旅パスポート”というお得な情報をお伝えしておこう。南三重はもちろん三重県全域で使える、旅の必須アイテムだ!

早めに入手して旅を進めよう

“みえ食旅パスポート”とは、三重県内外100ヶ所以上の“みえ旅案内所”でもらうことができる小冊子。このパスポートを、レストランや食堂、温泉などの対象施設を利用した際に提示すると、さまざまなサービスを受けられることができるのだ。特典の種類は店舗によってさまざまで、定番なのは料金の値引きやドリンクサービスなどだが、その他にもお店の個性が感じられる特典をつけている場合もある。要は、これを持っているだけでかなりお得に旅を楽しむことができるというわけ。

みえ食旅パスポート

②パスポートが使えるお店には、こんなマークが表示されている。割引やプレゼントなどのサービスを受けられるよ

みえ旅おもてなし施設

みえ食旅パスポート

③食旅パスポートがもらえる“みえ旅案内所”は、このマークが目印。ここでパスポートをゲットしよう

みえ旅案内所

店舗によって受けられるサービスはいろいろ!

- ・ソフトドリンクサービス!
- ・デザートサービス!
- ・入浴半額!
- ・店内商品10%OFF!
- ・〇〇円以上お買い上げの方に〇〇プレゼント!

実際にパスポートを持っていくとどんなサービスが受けられるのか、代表例を紹介しよう(“食旅”という名称ではあるけれど、使える施設は“食”だけじゃないのだ)。もちろんこれ以外にも、三重県内におもてなし施設は膨大にあり、提供するサービスは店舗によって個性があるのでおもしろい。まずはパスポート&食旅のしおりをゲットし、ツーリングエリア内にある施設情報を把握しておこう。

三重県を旅する人なら誰でも利用できるキャンペーンなので、もちろんライダーだってOKだ。しかも、このキャンペーンは南三重を含む三重県全域で実施されているので、三重を走るなら手に入れない理由はない。三重のツーリングは、本誌(ツーリングガイド)と食旅パスポートを携えて、お得に楽しもう!

詳しくは <https://www.kankomie.or.jp/miesyokutabi/>

※このキャンペーンについてのお問い合わせ先「みえ食旅パスポート」事務局
 ③三重県津市羽所町700 アスト津2階 公益社団法人 三重県観光連盟
 ④059-224-5900 ⑤miesyokutabi@kankomie.or.jp

南三重を旅するうえで 心がけて おきたいこと。

このガイドブックの最後に、南三重をツーリングする際のさまざまな注意点を確認しておくことにしよう。安全にいつまでもツーリングが楽しめるように、心がけるべきことがある



ライダー一人一人が 意識しておきたい

ライダーにとっては悲しむべきことだが、世の中のバイクに対する偏見というのはいまだ根強いものがある。バイクのイメージといえば「危ない・うるさい・暴走族」といったネガティブな言葉を思い浮かべる人も少なくないし、そのイメージが根強いことに対して憤りを感じているライダーも多いことだろう。

しかしながら、迷惑運転や暴走行為をするライダーがいるというのも事実である。日本各地の人気ワインディングロードなどでは、ひどい運転をするライダーが依然として存在する。サーキットまがいの運転をする人、爆音をまき散らしながら走る人。前を走る車をあおったり、オレンジ色のセンターラインを平気でまたいで強引に追い越していく人…。マストツーリングのときに「先導車と分断されたくない」という意識から、普段はやらない強引な追い越しをしてしまうケースもある。一般公道でそういった暴走行為・迷惑運転をしていけば、いつか事故を起こすことになるし、バイクのイメージも極度に悪化するだろう。もちろん、それはご

く一部のライダーなのかもしれないが、その一部だけでも十分に問題だ。現在、そういった事故や迷惑運転の原因で「バイク通行禁止」が検討されている道路もある。これは決して暴走族全盛期の話ではなく、現在に起きている問題なのである。

では、我々ライダーはどうするべきなのか…。何か魔法のような方法があればいいのだが、やはり地道にマナーアップの輪を広げていくしかないのだろう。ライダーは常に見

何よりもまず携帯すべきアイテム。 それが、ライディングマナー。



バイクは加速力があるため、前を走る車に追いついてしまうことがしばしばある。あからさまにイライラした挙動をしたり、車間を詰めたりという行為は、それだけでドライバーに恐怖や不快感を与える。どんなときでも、「見られている」という意識を忘れずに

と停める、吸い殻のポイ捨てなどではない…。暴走行為や迷惑運転をしないというのは最低限の前提なので、それ以外の部分においてもスマートで大人なライダーを意識しよう。

とても地道な活動だが、このようにコツコツと実績を積み重ねることが、バイクのイメージ向上につながる。南三重という場所ではないだろうか。

路面の落ち葉、落石、コケ、ひび割れ…



④こんな状態になっている道も少なくない。基本的なわだちをトレスするときに、スピードを控えて走ろう

ツーリングガイド本編の中でも何度か触れているけれど、南三重の道には、少々荒れた区間がよくある。国道はおおむね大丈夫だが、山間部を抜ける県道などは、全線にわたって落ち葉や落石、コケ、ひび割れがあるという道も少なくない。舗装はされているので二応はロードバイクでも通行はできるのだが、スーパースポーツなどは厳しい場面もある。また、きれいな路面と同じような走り方をすると、うのは非常にリスクが高い。プラインドコーナーの先に、何があるかわからないのだ。

もちろん、すべての県道が荒れているというわけではないし、快走ロードももちろんある。しかし、山中を抜けるようなルートは「荒れているかも」という意識を持ってアプローチしよう。今回のガイドでいえば、アレンジプランクとして紹介しているルートにはその傾向が強いので、レギナーは要注意だ。

“生き物”注意!



③ちょっと林道に入ってみたら、なんと路上にも大きなカメが…。もしも踏んでしまったら転倒の危険もある



⑤交通量がほとんどない道では、トカゲやヘビが日光浴していることも…

南三重は、非常に自然が豊かで生き物も多い。もちろんそれはすばらしいことなのだが、走行中に路上でそれらに遭遇するというのは、ライダーにとって好ましい状況とは言えないだろう。実際、今回の口ケや美走調査において遭遇した生き物を挙げていくと…。シカ、リス(のような動物)、トカゲ、ヘビ、カニ、カメ…と、実に多彩である。シカのような大型の動物だけでなく小さい生き物も、サツと飛び出してくると、ライダーは反射的に急ブレーキをかけてしまうことがある。もしもそのとき、コーナーリング中だったら…? タイヤが砂利に乗っていたときだったら…? 小さな生き物とはいえ、ときには大きな脅威になることもあるのだ。

林道ツーリングはルールを守って、ソロのときは避けよう



⑥まさにアドベンチャー気分を存分に味わえるが、無理をしない、撤退する勇気を持つ、ということも大切

山間部の細い県道などを走っていると、未舗装の林道の入口があたりどころで見られる。林道を目当てにツーリングするというオフロード党も多いと思うけれど、当然ながらルールを守って通行しよう。進入禁止の案内があったら入らない、林業従事者の車が優先、登山者などが歩いているかもしれないので注意…などなど、林道走行の基本ルールをあらためて意識しておきたい。

またソロツーリングで林道に行くのは、避けた方がいいというのがセオリー。もしも自力ではリカバリできないトラブルが発生した場合、ソロだと身動きが取れなくなってしまうからだ。山深いところだと、1日に1台も車が通らないという場合もあるし、絶対に出発がつかないという保証もない。やはりセオリーどおり、複数台で楽しむようにしよう。

ライダーのみなさまへ

この度は、本誌を手にとりいただき、ありがとうございます。

ここで紹介されている“南三重”。この地のイメージが頭にスツと浮かぶ、という“通”な方より、「伊勢志摩までは行ったことがあるけど、そこから先はなあ」という方のほうが圧倒的に多いのではないのでしょうか。

本誌を読んでいただければ、実はこの南三重は、その道ひとつひとつが魅力にあふれ、ライダーにとっての“聖地”だということがお分かりいただけると思います。

「今度のツーリング、どこへ行く?」「なんだか面白そうだから、南三重へ行ってみよう!」本誌をきっかけに、ひとりでも多くのライダーに私たちの地を訪れていただければ幸いです。

さあ、おいおい、知られざるライダーの聖地“南三重”へ!

「伊勢から熊野を結ぶバイク旅 促進事業」
実行委員会

撮影後記

雨雲とにらめっことなった今回の取材。思うように進まない撮影状況でもなんだかんだと楽しめたのは、この地の懐の深さゆえだろう。「基本ルート」からさらに一歩踏み込んで「アレンジプラン」を辿ってみれば次々と魅力的な風景が登場し、地元の人々と出会うことに。ということで、今なお素朴なニッポンが息づく南三重は、訪れる度に新しい何かを発見させてくれる場所なのだ、と納得した今年の「したみちよりみち 撮影旅」でありました。

カメラマン 武田大祐

編集後記

昨年度制作したツーリングガイドは、私が編集長を務めるバイク雑誌「風まかせ」のテイストでした。しかし今年には柴田奈緒美さんや、ときひろみさんにも登場を願って、誌面が華やかなものになったと思います。

2年目の取材もまた、発見の連続でした。1年目には行けなかったスポットに行き、走れなかった道を走り、このエリアの持つ奥深さに感動。本当に、南三重は広いと思うばかり。皆さんもぜひ何度も足を運び、お気に入りのスポットや道を発見してみてください。何回訪れても、きっと新鮮な出会いがあると思います。この冊子が皆様のツーリングをより豊かにする一助になれば、こんなに幸せなことはありません。編集長 斎藤直人



したみちよりみち バイク旅 ツーリングガイド ver.2017

編集長 斎藤直人
写真 武田大祐
モデル・文 柴田奈緒美
モデル ときひろみ

AD INDEX

本田技研工業	P2~3
カワサキモーターズジャパン	P4~5
スズキ	P6~7
ヤマハ発動機販売	P8~9

企画

「伊勢から熊野を結ぶバイク旅 促進事業」実行委員会
〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769-1
0597-46-3115 (紀北町役場内)
<http://www.minamimie-bike.jp>

制作

株式会社クレタ
〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 2F
03-5777-7013 (代表)
<http://www.crete.co.jp>

2017年8月26日発行
※本誌掲載の記事・写真・図版などの無断転載を一切禁じます

南三重を走るすべてのライダーへ...

ピース!!

長年ライダーの間で受け継がれてきた文化、ピースサイン。
南三重をツーリングする際は、ぜひピースサインを交わそう。ここもまた“ライダーの聖地”なのだから

文：斎藤直人



今回のツーリングガイドは、バイクでの実走調査や口ケを繰り返して取材したのだが、そんな日々の中で気付いたことがある。南三重をバイクで走っていると、ピースサインを交わすことが非常に多かったということだ。

あらためて説明の必要はないかもしれないが、ピースサインとは、見知らぬライダー同士がすれ違うときに交わす挨拶である。対向車線にバイクが走ってきたことを確認すると、どちらからともなく左手を挙げ「いい旅を」という思いを交わすのだ。文字通りVサインをする人もいれば、手を挙げる人、敬礼のような動作をする人、そのスタイルはいろいろだが、思いは共通である。

すれ違うほんの数秒のことかもしれない。しかし、そこに込められたコミュニケーションは深い。天気がよければ「お互い楽しもう!」だし、雨が降っているときや、暑いとき、寒い

南三重もまた“ライダーの聖地”なのだ。

ときなどはピースサインで「お互いがんばろう」というエールを送りあうのだ。そして、ピースサインの根底には「お互い、ずいぶんバカな趣味にハマっちゃったよな(笑)」でも、そんなヤツらって最高だ」といった、仲間意識も含まれている。

ピースサインを交わしたライダーとは、二度と出会わないかもしれない。人生で一度きりの、たった数秒の出会い。しかしその数秒で、言葉も交わさずに交流しあう。そんなことができるのは、ライダーの特権だ。

ライダー同士がピースサインをよく交わすスポットといえば、北海道や阿蘇などのイメージが強いが、南三重のピースサイン率もなかなか高い。こんなすばらしいシーンが、南三重を旅するライダーの間でたくさん交わされるといいなと思うのである。もちろん、ピースサインを出すときは片手を離すので、安全第一であることは言うまでもない。コーナーリング中で手が離せないときに無理して出す必要はないし、そんなときはコクリと会釈をするだけでも十分思いは伝わる。

この冊子を読んで南三重を旅してみたくなったという人は、ぜひピースサインも楽しんでほしい。

それではみなさん、ピース!!

1Day
限定企画!

南三重

CAFE MEETING



雨天
決行

2017年

9月16日 土

南三重カフェミーティング
9:00~14:00

当日はゆるキャラのお出迎いのほか、各会場で嬉しいサービスもあります。
この日にぜひ南三重バイク旅を計画して、ツーリング途中に立ち寄ってね!

南三重モバイルツーリング
スタンプラリー2017の
スタンプをひとつ以上
提示してね!



なんと!!
3会場
同時開催!

ICE COFFEE

アイスコーヒー

無料 サービス!



紀宝町井田568-7

玉城町原4254-1

紀北町東長島2410-73

1 紀宝町ウミガメ公園

にいひめちゃん、カメレンジャー
ときひろみさんがお出迎え!

この会場だけの
特典!!
**ときひろみさん
コーヒーサービス!**

2 アスパア玉城

たままるくん、ティーナ、たいみーが
お出迎え!

来場アンケートご記入で 玉城弘法温泉の
先着**50名** **無料入浴券**
プレゼント!

3 紀伊長島マンボウ

きーほくんがお出迎え!

来場アンケートご記入で 美味しい~
先着**50名** **ソフトクリーム**
プレゼント!



きーほくん缶バッジ
プレゼント

※缶バッジは、なくなり
次第終了いたします

紀北町
マスコット
キャラクター

きーほくん

※極度の荒天の際は中止となる場合があります。また、イベント内容は予告なく変更する場合があります。

今年もイベント開催決定! 南三重を楽しもう!!



南三重 したみち よりみち バイク旅

FESTIVAL

フェスティバル 2017

昨年、3,000人以上ものライダーが集結した「バイク旅フェスティバル」が、2017年もさらにパワーアップした内容で開催決定!
バイク車両展示や用品・パーツメーカーによるブース出展はもちろん、南三重10市町の食が味わえるグルメエリアやステージイベントなど盛りだくさん!
車種問わず、ビギナーライダーからベテランライダーまで、おひとりでもご家族連れでも、どなたでも参加OK。皆さまのお越しをお待ちしています!!



2017年

10月1日

入場
無料

雨天決行 9:30~14:00

※極度の荒天の際は中止となる場合があります。



先着**1000名**様
ご来場記念品プレゼント!
イベント
限定品
南三重
オリジナル
キーホルダー



ツーリング
トークショー!
ゲスト ときひろみさん

会場 三重県度会町



宮リバー度会パーク

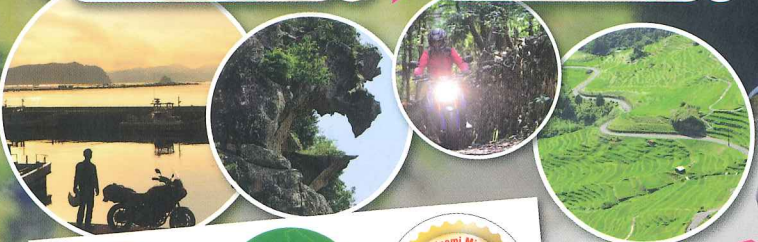
三重県度会郡
度会町大野木1260

詳しくはオフィシャルウェブサイトへ
minamimie-bike.jp



※イベント内容は予告なく変更する場合があります。

キャンペーン
開催期間 2017 **8/26** 土 → 2018 **2/28** 水



ルートを1つクリアすれば先着で
南三重オリジナルステッカーを
プレゼントいたします!

南三重 ツーリングスタンプラリー 2017

昨年、大好評だったモバイルツーリングスタンプラリー!!
南三重を周遊しながらルート上のスタンプスポットを巡って、賞品に応募しよう!

<https://minamimie-bike.jp/stamprally>

※当スタンプラリーはスマートフォンでご利用ください。フィーチャーフォン(ガラケー)ではご利用いただけません
※スタンプ収集中の運転時は法令を遵守し、安全運転に努めていただきますようお願いいたします ※賞品内容は予告なく変更する場合があります

スタンプスポット 南三重ツーリングガイド2017のルートを参考に、スタンプを獲得しよう!

ルート No.1	ツーリングガイド P.16~P.23参照	ルート No.2	ツーリングガイド P.24~P.35参照
志摩市 道の駅 伊勢志摩		度会町 宮リバー度会パーク バザールわたらい	
志摩市 大王埼灯台 ※ステッカーの引き換えはできません		南伊勢町 浮島パーク なんとう	
玉城町 アスピア玉城		大紀町 錦 向井ヶ浜遊パーク トロピカルガーデン	
ルート No.3	ツーリングガイド P.36~P.45参照	ルート No.4	ツーリングガイド P.46~P.55参照
熊野市 太郎坂広場 ※ステッカーの引き換えはできません		熊野市 お網茶屋	
尾鷲市 熊野古道センター		紀宝町 道の駅 紀宝町ウミガメ公園	
紀北町 道の駅 紀伊長島マンボウ		御浜町 道の駅 パーク七里御浜	

プレゼント内容 クリアできたルート数によって、オリジナルステッカーがもらえたり
オリジナルグッズや特産品詰め合わせセットなど、各賞にご応募いただけます

<p>D賞 ルートを 1 つクリア</p> <p>南三重 2017年度バージョン オリジナルステッカー サイズ:150mm×50mm 先着 500 名様</p> <p>※お1人様1枚限りとさせていただきます ※スタンプスポットの各施設で引き換えいたします ※施設の営業時間外は引き換えできません ※なくなり次第終了となります</p>	<p>C賞 ルートを 2 つクリア</p> <p>南三重 オリジナルグッズ 何かはお楽しみ! 抽選 100 名様</p> <p>※D賞を引き換え後でもご応募いただけます ※賞品を選択することはできません ※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます</p>	<p>B賞 ルートを 3 つクリア</p> <p>南三重 オリジナルグッズ 何かはお楽しみ! 抽選 50 名様</p> <p>※D賞を引き換え後でもご応募いただけます ※C賞をご応募後でもご応募いただけます ※賞品を選択することはできません ※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます</p>	<p>A賞 ルートを 4 つクリア</p> <p>10市町 特産品詰め合わせセット 3万円相当の品物 抽選 5 名様</p> <p>※D賞を引き換え後でもご応募いただけます ※C賞をご応募後でもご応募いただけます ※B賞をご応募後でもご応募いただけます ※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます</p>
--	---	--	--

さらにチャレンジ! さらにチャレンジ! さらにチャレンジ!

新企画!

ハッシュタグ #南三重いいところ キャンペーン

キャンペーン開催期間 2017 **7/29** 土 → **11/30** 木

南三重のSNS投稿企画!

バイク旅の思い出をTwitter/Instagramで「#南三重いいところ」のハッシュタグをつけて投稿しよう。優秀作品には豪華商品をプレゼントします!!

投稿テーマ
あなたの南三重ツーリングのワンシーン

STEP 1 アカウントをフォロー

「南三重したみち よりみち バイク旅」の公式アカウント(@minamimie_bike)をフォローしてください。

または

STEP 2 南三重バイク旅の写真を撮影する

ツーリング先で見つけた風景
愛車とのツーショット、美味しい食べ物
仲間とワイワイ楽しい様子など…なんでもOK!
(2016年以降に撮影したものであれば過去の写真でもOK)

STEP 3 ハッシュタグをつけて投稿する

写真と一緒にハッシュタグ
#南三重いいところ

TwitterかInstagramで投稿してください。
ハッシュタグの他に、その時の気持ちや撮影地、良かったところなど、ひと言あると嬉しいです!
(異なる写真であれば何回でもご投稿が可能です)

≡ 優秀作品には豪華賞品をプレゼント! ≡

グランプリ
さらに南三重を満喫しよう!
南三重の宿 1名様
ペアご宿泊券

三重県熊野市 1泊ペアご宿泊
入鹿温泉ホテル 瀧流荘
周辺観光…丸山千枚田・赤木城跡・湍峡・飯山トロッコ列車など

10市町賞
10市町 特産品
10市町がそれぞれ選んだ受賞者にその土地の特産品をお届けします! **10** 名様

10市町 特産品
10市町がそれぞれ選んだ受賞者にその土地の特産品をお届けします! **10** 名様

バイクグッズ
どんなバイクグッズが当たるかはWebで発表します。お楽しみに! **合計 20** 名様

※受賞者の発表は12月中にオフィシャルウェブサイトで行ないます。 ※賞品内容は予告なく変更する場合があります。